

IV 水質汚濁の状況

1 公共用水域の水質汚濁の概要

(1) 公共用水域の監視

表IV-1のとおり、県、国土交通省及び政令市（静岡市、浜松市、沼津市、富士市）が、水質汚濁防止法第16条に規定する公共用水域の水質測定計画に基づき、河川117地点、湖沼5地点、海域58地点の計180地点において監視した。

表IV-1 平成30年度水質測定計画地点総括表

番号	水 域 名	測 定 地 点 数	環 境 基 準 点	補 助 地 点	その他	調査担当機関
1	伊豆水域（河川、湖沼）	11	6	3	2	静岡県
2	伊豆沿岸水域（海域）	11	11	—	—	静岡県、沼津市
3	鮎沢川水域（河川）	2	2	—	—	静岡県
4	狩野川水域（河川）	13	10	2	1	国土交通省、静岡県
5	田子の浦水域（河川）	13	4	2	7	静岡県、沼津市、富士市
6	富士川水域（河川、湖沼）	5	3	1	1	国土交通省、静岡県
7	奥駿河湾水域（河川）	10	4	1	5	静岡市、沼津市
8	奥駿河湾水域（海域）	18	18	—	—	静岡県、静岡市、沼津市、富士市
9	西駿河湾水域（海域）	11	11	—	—	静岡県、静岡市
10	静岡水域（河川）	6	5	—	1	国土交通省、静岡市
11	志太水域（河川）	8	6	1	1	静岡県
12	大井川水域（河川）	5	3	—	2	国土交通省、静岡県
13	榛南小笠水域（河川）	13	7	2	4	国土交通省、静岡県
14	太田川水域（河川）	10	7	2	1	静岡県
15	天竜川水域（河川、湖沼）	8	3	1	4	国土交通省、浜松市
16	馬込川水域（河川）	3	2	—	1	浜松市
17	浜名湖水域 （河川、湖沼、海域）	26	12	6	8	静岡県、浜松市
18	梅田川水域（河川）	1	—	—	1	静岡県
19	遠州灘水域（海域）	6	6	—	—	静岡県、浜松市
合計	河 川	117	64	16	37	
	湖 沼	5	2	1	2	
	海 域	58	54	4	0	
	計	180	120	21	39	

- (注) 1 環境基準点は、水域における利水目的等を勘案して、その水域の水質汚濁状況が把握できる地点。
 2 補助地点は、環境基準点を補完するため、比較的総延長の長い河川、水域面積の大きい湖沼、海域について測定する地点。
 3 その他地点
 ・今後、類型指定を行う必要があると考えられる水域について、基礎資料を得るために測定する地点。
 ・水質汚濁が進行するおそれのある水域について測定する地点。

各測定地点における測定項目は、人の健康の保護に関する環境基準に定める項目（以下「健康項目」という。）及び生活環境の保全に関する環境基準に定める項目（以下「生活環境項目」という。）等から水域の特色に応じて選定した。

(2) 環境基準

水質汚濁に係る環境基準には、表Ⅳ－２に示す人の健康の保護に関する環境基準及び表Ⅳ－３に示す生活環境の保全に関する環境基準の２つがある。

人の健康の保護に関する環境基準は、全ての公共用水域において同一の基準が適用される。

生活環境の保全に関する環境基準は、河川、湖沼、海域ごとに、利水目的に応じた類型を指定することにより適用される基準であり、本県では、河川については 42 河川に、湖沼については 2 湖沼に、海域については沿岸の全域に定めている。

また、佐久間ダム貯水池（図Ⅳ－１－(1)）については全磷、浜名湖（図Ⅳ－１－(2)）には全窒素及び全磷に係る基準を定めている。

水生生物保全のための環境基準は、平成 30 年度の時点で 42 河川、2 湖沼及び浜名湖に定めている。

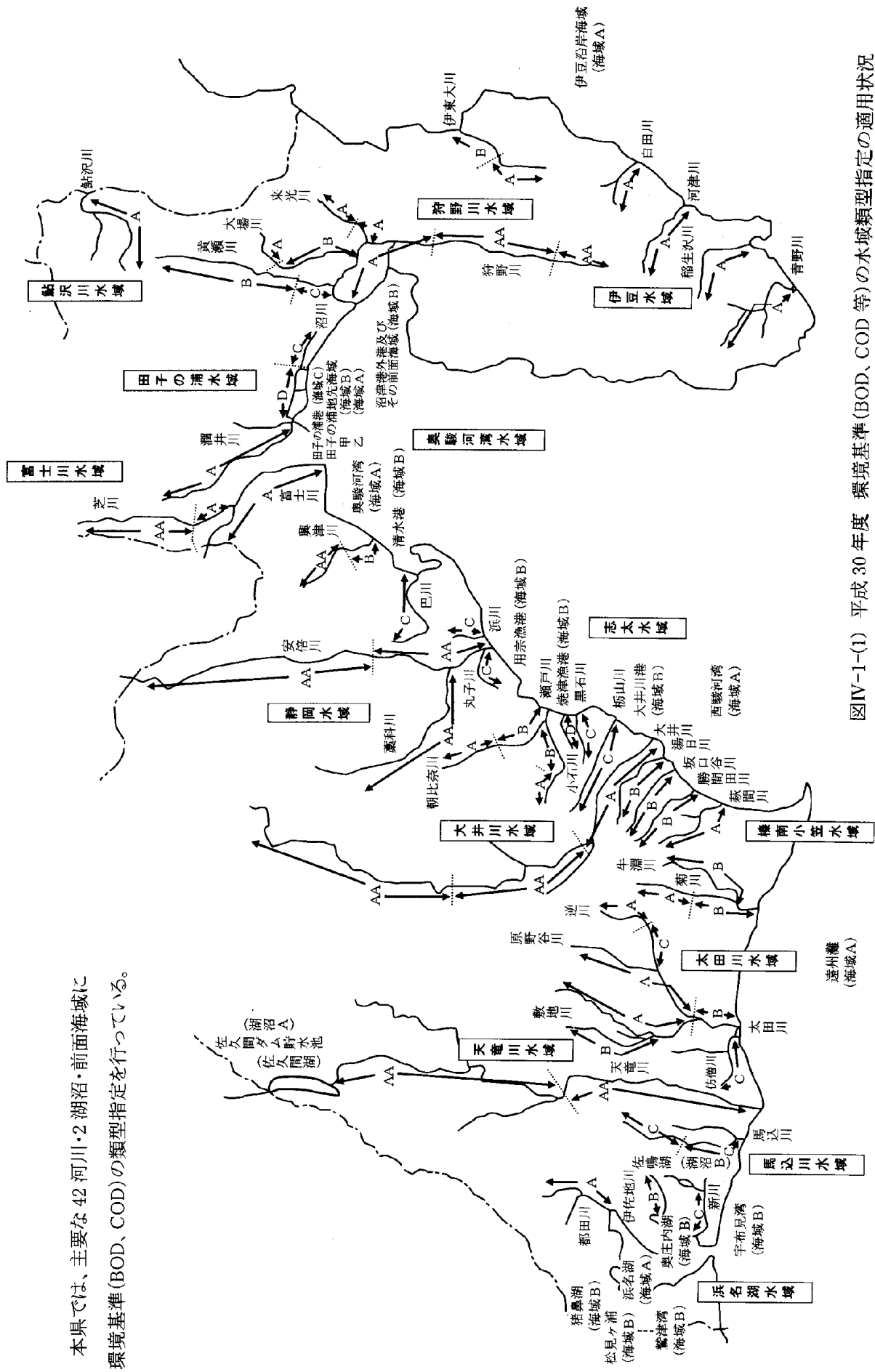
表Ⅳ－２ 人の健康の保護に関する環境基準

項 目	基 準 値	項 目	基 準 値
カドミウム	0.003 mg/L以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L以下
全シアン	検出されないこと。	トリクロロエチレン	0.01 mg/L以下
鉛	0.01 mg/L以下	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下
六価クロム	0.05 mg/L以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L以下
砒素	0.01 mg/L以下	チウラム	0.006 mg/L以下
総水銀	0.0005mg/L以下	シマジン	0.003 mg/L以下
アルキル水銀	検出されないこと。	チオベンカルブ	0.02 mg/L以下
P C B	検出されないこと。	ベンゼン	0.01 mg/L以下
ジクロロメタン	0.02 mg/L以下	セレン	0.01 mg/L以下
四塩化炭素	0.002 mg/L以下	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	10 mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	ふっ素	0.8 mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	ほう素	1 mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下	1,4-ジオキサン	0.05 mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/L以下		

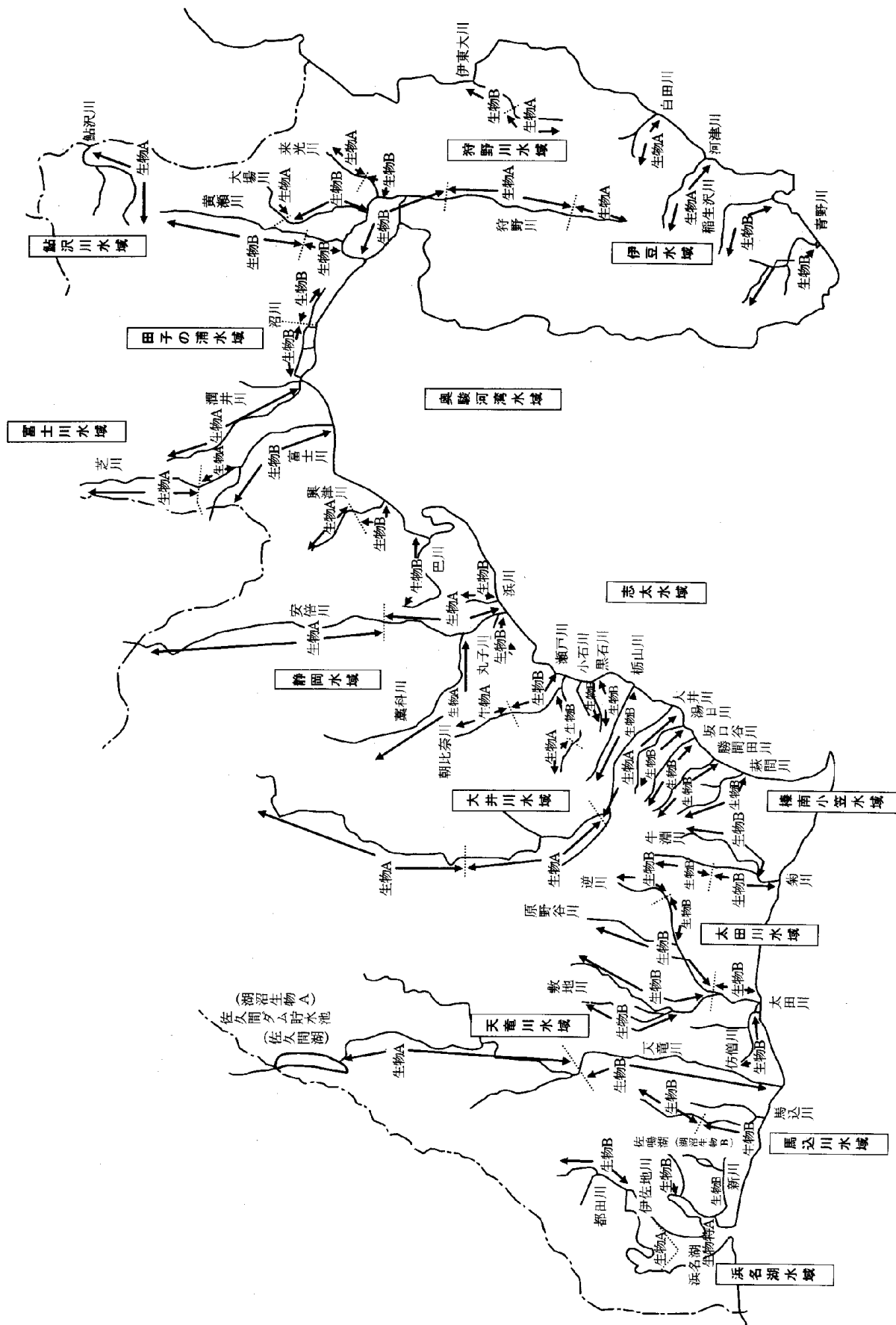
(注)

- 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- 2 「検出されないこと」とは、定められた測定方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。別表Ⅳ－３において同じ。
- 3 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。
- 4 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、日本工業規格 K0102 43.2.1、43.2.3、43.2.5 又は 43.2.6 により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数 0.2259 を乗じたものと同規格 43.1 により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数 0.3045 を乗じたものの和とする。

本県では、主要な42河川・2湖沼・2湖沼・前面海域に環境基準(BOD、COD)の類型指定を行っている。

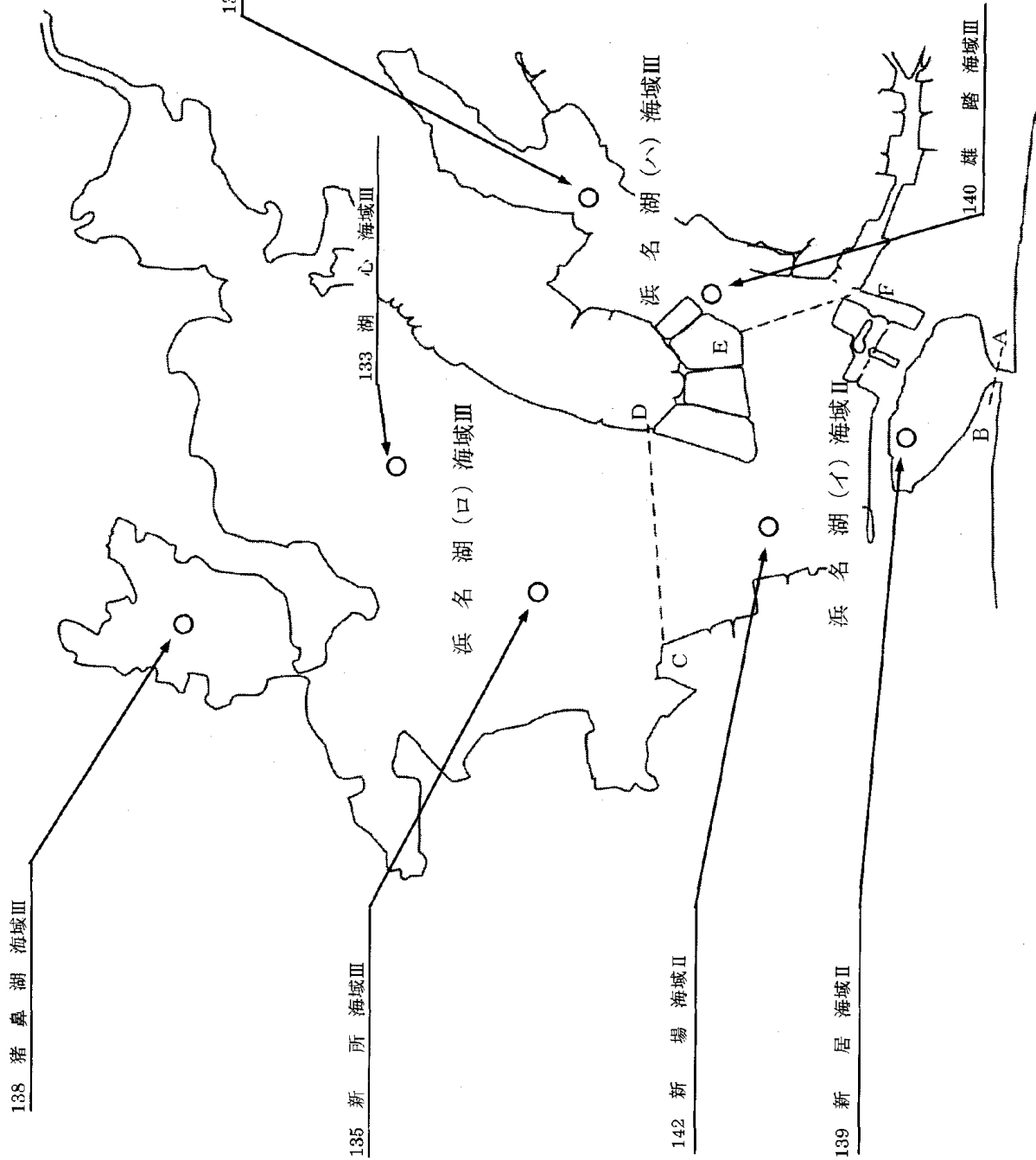


図IV-1-(1) 平成30年度 環境基準(BOD、COD等)の水域類型指定の適用状況
(水生生物保全に係る環境基準及び浜名湖の全窒素、全リンに係る環境基準を除く)



図IV-1-1-(2) 平成30年度 水生生物の保全に係る水質環境基準(全亜鉛・/ニルフェ/ール・LAS)

浜名湖水域(海域)



浜名湖 (イ)

A 地点(今切口の東端流堤の基部…浜松市西区舞阪町舞阪)と B 地点(今切口の西端流堤の基部…湖西市新居町新居)を結んだ直線、C 地点(富士紡三角点(湖西市鷺津))と D 地点(御産橋の南端(浜松市西区村瀬町))を結んだ直線、E 地点(浜松市西区村瀬町字臨海 5534 番地の東南端)と F 地点(浜松市西区舞阪町舞阪字十土 2697 番地の I の北端)を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域

浜名湖 (ロ)

C 地点と D 地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域

浜名湖 (ハ)

E 地点と F 地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域

海域Ⅱ～Ⅲは全窒素、全磷における環境基準類型を示す。

図IV-1-1-(3) 平成30年度 環境基準(全窒素・全磷)の水域類型指定の適用状況(浜名湖)

表IV-3 生活環境の保全に関する環境基準

ア 河川

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊 物質 (SS)	溶存 酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50MPN /100mL 以下
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN /100mL 以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	5,000MPN /100mL 以下
C	水産3級 工業用水1級及びD以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	-
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	-
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮 遊が認めら れないこと。	2mg/L 以上	-

- (注) 1 基準値は、日間平均値とする。
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 3 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 4 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用
 水産3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
 5 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
 工業用水3級：特殊な浄水操作を行うもの
 6 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

b

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全 亜 鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.001mg/L以下	0.03mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.0006mg/L以下	0.02mg/L以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.05mg/L以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.04mg/L以下

(注) 基準値は、年間平均値とする。

イ 湖沼（天然湖沼及び貯水量1,000万立方メートル以上であり、かつ水の滞留時間が4日間以上の人工湖）

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	化学的 酸素要求量 (COD)	浮遊 物質 (SS)	溶存 酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 水産1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L 以下	1mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50MPN /100mL 以下
A	水道2、3級 水産2級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以下	5mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN /100mL 以下
B	水産3級 工業用水1級 農業用水 及びCの欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	15mg/L 以下	5mg/L 以上	—
C	工業用水2級 環境保全	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/L 以上	—

- (注) 1 基準値は、日間平均値とする。
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 3 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2、3級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 4 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用
 水産3級：コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用
 5 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの
 6 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度
 7 水産1級、2級及び3級については、当分の間、浮遊物質の項目の基準値は適用しない。

b

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全磷
I	自然環境保全及びII以下の欄に掲げるもの	0.1mg/L以下	0.005mg/L以下
II	水道1、2、3級（特殊なものを除く。） 水産1種 水浴及びIII以下の欄に掲げるもの	0.2mg/L以下	0.01mg/L以下
III	水道3級（特殊なもの）及び IV以下の欄に掲げるもの	0.4mg/L以下	0.03mg/L以下
IV	水産2種及びVの欄に掲げるもの	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下
V	水産3種 工業用水 農業用水 環境保全	1mg/L以下	0.1mg/L以下

- (注) 1 基準値は、年間平均値とする。
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 3 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの（「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。）
 4 水産1種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用
 水産2種：ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水産生物用
 水産3種：コイ、フナ等の水産生物用
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度
 6 農業用水については、全磷の項目の基準値は適用しない。

C

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全 重 鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下	0.001mg/L 以下	0.03mg/L 以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下	0.0006mg/L 以下	0.02mg/L 以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.04mg/L 以下

(注) 基準値は、年間平均値とする。

ウ 海域

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)
A	水産 1 級 水浴、自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの	7.8 以上 8.3 以下	2 mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN /100mL 以下	検出されないこと。
B	水産 2 級 工業用水及びCの欄に掲げるもの	7.8 以上 8.3 以下	3 mg/L 以下	5 mg/L 以上	—	検出されないこと。
C	環 境 保 全	7.0 以上 8.3 以下	8 mg/L 以下	2 mg/L 以上	—	—

- (注) 1 基準値は、日間平均値とする。
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 3 水産 1 級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産 2 級の水産生物用
 水産 2 級：ボラ、ノリ等の水産生物用
 4 環 境 保 全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度
 5 水産 1 級のうち、生食用原料カキの養殖の利水点については、大腸菌群数 70MPN/100 mL 以下とする。

b

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全磷
I	自然環境保全及びII以下の欄に掲げるもの（水産 2 種及び 3 種を除く。）	0.2mg/L 以下	0.02mg/L 以下
II	水産 1 種 水浴及びIII以下の欄に掲げるもの（水産 2 種及び 3 種を除く。）	0.3mg/L 以下	0.03mg/L 以下
III	水産 2 種及びIVの欄に掲げるもの（水産 3 種を除く。）	0.6mg/L 以下	0.05mg/L 以下
IV	水産 3 種 工業用水 生物生息環境保全	1 mg/L 以下	0.09mg/L 以下

- (注) 1 基準値は、年間平均値とする。
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 3 水産 1 種：底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良く、かつ安定して漁獲される
 水産 2 種：一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される
 水産 3 種：汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される
 4 生物生息環境保全：年間を通して底生生物が生息できる限度

C

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全 亜 鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物A	水生生物の生息する水域	0.02mg/L以下	0.001mg/L以下	0.01mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.01mg/L以下	0.0007mg/L以下	0.006mg/L以下

(注) 基準値は、年間平均値とする。

(3) 環境基準の達成状況

ア 健康項目

健康項目については、河川、湖沼及び海域の134地点（河川103地点、湖沼5地点、海域26地点）で測定した結果、全ての測定地点の全ての項目で環境基準を達成した。

表IV-4 健康項目に関する環境基準達成状況

【河川】

項 目	達成測定地点数/測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	78/78	100	—
全シアン	72/72	100	—
鉛	83/83	100	—
六価クロム	72/72	100	—
砒素	78/78	100	—
総水銀	78/78	100	—
アルキル水銀	—	—	—
P C B	22/22	100	—
ジクロロメタン	99/99	100	—
四塩化炭素	99/99	100	—
1,2-ジクロロエタン	99/99	100	—
1,1-ジクロロエチレン	99/99	100	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	99/99	100	—
1,1,1-トリクロロエタン	99/99	100	—
1,1,2-トリクロロエタン	99/99	100	—
トリクロロエチレン	99/99	100	—
テトラクロロエチレン	99/99	100	—
1,3-ジクロロプロペン	99/99	100	—
チウラム	98/98	100	—
シマジン	98/98	100	—
チオベンカルブ	98/98	100	—
ベンゼン	99/99	100	—
セレン	99/99	100	—
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	100/100	100	—
ふっ素	98/98	100	—
ほう素	98/98	100	—
1,4-ジオキサン	89/89	100	—

(注) 1 環境基準の達成は、年間平均値で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。

2 ほう素については98測定地点中、4地点(稻生沢川新下田橋、弁財天川末端、新川志都呂橋、釣橋川三代橋)で環境基準を超過したが、この地点は海水の影響を強く受けて環境基準を超過しているため、評価の対象から除外した。

【湖沼】

項 目	達成測定地点数/測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	3/3	100	—
全シアン	3/3	100	—
鉛	3/3	100	—
六価クロム	3/3	100	—
砒素	3/3	100	—
総水銀	3/3	100	—
アルキル水銀	—	—	—
P C B	2/2	100	—
ジクロロメタン	3/3	100	—
四塩化炭素	3/3	100	—
1,2-ジクロロエタン	3/3	100	—
1,1-ジクロロエチレン	3/3	100	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	3/3	100	—
1,1,1-トリクロロエタン	3/3	100	—
1,1,2-トリクロロエタン	3/3	100	—
トリクロロエチレン	3/3	100	—
テトラクロロエチレン	3/3	100	—
1,3-ジクロロプロペン	3/3	100	—
チウラム	3/3	100	—
シマジン	3/3	100	—
チオベンカルブ	3/3	100	—
ベンゼン	3/3	100	—
セレン	3/3	100	—
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	5/5	100	—
ふっ素	3/3	100	—
ほう素	3/3	100	—
1,4-ジオキサン	2/2	100	—

(注) 環境基準の達成は、年間平均値で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。

【海域】

項 目	達成測定地点数/測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	19/19	100	—
全シアン	7/7	100	—
鉛	19/19	100	—
六価クロム	19/19	100	—
砒素	17/17	100	—
総水銀	19/19	100	—

項 目	達成測定地点数／測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
アルキル水銀	—	—	—
P C B	2／2	100	—
ジクロロメタン	19／19	100	—
四塩化炭素	19／19	100	—
1,2-ジクロロエタン	19／19	100	—
1,1-ジクロロエチレン	19／19	100	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	19／19	100	—
1,1,1-トリクロロエタン	19／19	100	—
1,1,2-トリクロロエタン	19／19	100	—
トリクロロエチレン	19／19	100	—
テトラクロロエチレン	19／19	100	—
1,3-ジクロロプロペン	19／19	100	—
チウラム	19／19	100	—
シマジン	19／19	100	—
チオベンカルブ	19／19	100	—
ベンゼン	19／19	100	—
セレン	19／19	100	—
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	26／26	100	—
ふっ素	—	—	—
ほう素	—	—	—
1,4-ジオキサン	19／19	100	—

(注) 1 海域における環境基準の達成は、全層の年間平均値（浜名湖は上層と中層の平均値）で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。

2 「ふっ素」及び「ほう素」は自然状態において海水に相当程度含まれていることから海域については、環境基準は適用されない。

イ 生活環境項目

生活環境の保全に関する項目のBOD、CODの環境基準の達成については、河川は64地点中、全ての地点で達成し、達成率は100%となった（平成29年度は100%）。

湖沼は、2地点のうち1地点（佐鳴湖出口拓希橋）で達成せず、達成率は50%となった（平成29年度は50%）。

海域は、54地点中、2地点（富士川沖、御前崎港中央）で達成せず、達成率は96%となった（平成29年度は92%）。

浜名湖における全窒素及び全リンの環境基準については、全窒素は、全ての地点で達成し、達成率は100%となった（平成29年度は100%）、全リンは、1地点（浜名湖（ハ））で達成せず、達成率は66%となった（平成29年度は100%）（表IV-5）。また、佐久間ダム貯水池では全リンについて平成29年度と同様達成した。

水生生物の保全に係る水質環境基準のうち全亜鉛と直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（以降「LAS」という。）とノニルフェノールは、類型の当てはめられている42河川（延べ59類型）、2湖沼（2類型）、浜名湖（2類型）全てで環境基準を達成した。

(注) 環境基準の達成状況の評価について

環境基準類型指定水域の環境基準の達成は環境省が示している基準に則り判断する。BOD（河川）又はCOD（湖沼、海域）については75%値により、水生生物保全環境基準に

については年間平均値により行い、いずれも水域内の環境基準点（複数の環境基準点がある場合はその全て）において、その値が適合しているとき達成とした（75%値：年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、 $0.75 \times n$ 番目の数値）。

また、佐久間ダム貯水池の全磷と浜名湖の全窒素及び全磷に係る環境基準については、表層（上層）の年間平均値を水域内の全ての環境基準点について平均した値が適合しているとき、達成とした。

表IV-5 生活環境の保全に関する環境基準達成状況

河 川 (BOD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	30年度			29年度
	達成測定地点数 ／測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 ／測定地点数
AA 1 mg/L 以下	11 / 11	安倍川 曙橋、 大井川 下泉橋、 天竜川 鹿島橋 等	—	11 / 11
A 2 mg/L 以下	25 / 25	富士川 富士川橋、 大井川 富士見橋、 太田川 二瀬橋 等	—	25 / 25
B 3 mg/L 以下	13 / 13	黄瀬川 あゆつぼの滝、 興津川 浦安橋、 菊川 国安橋 等	—	13 / 13
C 5 mg/L 以下	13 / 13	黄瀬川 黄瀬川橋、 沼川 井出六橋、 馬込川 茄子橋 等	—	13 / 13
D 8 mg/L 以下	2 / 2	沼川 沼川新橋、 小石川 八雲橋	—	2 / 2
E 10 mg/L 以下	—	—	—	—
合 計	64 / 64	64	0	64 / 64
達成率	100%	—	—	100%

湖 沼 (COD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	30年度			29年度
	達成測定地点数 ／測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 ／測定地点数
A 3 mg/L 以下	1 / 1	佐久間ダム貯水池 ダムサイト	—	1 / 1
B 5 mg/L 以下	0 / 1	—	佐鳴湖出口拓希橋	0 / 1
合 計	1 / 2	1	1	1 / 2
達成率	50%	—	—	50%

海 域 (COD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	30 年度			29 年度
	達成測定地点数 ／測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 ／測定地点数
A 2 mg/L 以下	35 / 37	伊豆沿岸水域(11) 奥駿河湾水域(9) 西駿河湾水域(6) 浜名湖水域(3) 遠州灘水域(6)	富士川沖 御前崎港中央	33 / 37
B 3 mg/L 以下	14 / 14	奥駿河湾水域(5) 西駿河湾水域(4) 浜名湖水域(5)	—	14 / 14
C 8 mg/L 以下	3 / 3	奥駿河湾水域(3)	—	3 / 3
合計	52 / 54	52	2	50 / 54
達成率	96%	—	—	92%

(注) 浜名湖では表層(0.5m)と中層又は下層(2m)2測点の平均値の75%値で評価する。

湖 沼 (全磷)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	30 年度			29 年度
	達成測定地点数 ／測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 ／測定地点数
IV	1 / 1	佐久間ダム貯水池 ダムサイト	—	1 / 1
達成率	100%	—	—	100%

(注) 湖沼における全窒素及び全磷の環境基準の達成状況は、環境基準点において表層(上層)の年間平均値が類型の環境基準に適合している場合に環境基準を達成しているものとする。

海 域 (全窒素)

水域類型	30 年度			29 年度
	達成測定水域数 ／測定水域数	達成測定水域	未達成測定水域	達成測定水域数 ／測定水域数
II	1 / 1	浜名湖(イ)	—	1 / 1
III	2 / 2	浜名湖(ロ)、浜名湖(ハ)	—	2 / 2
合計	3 / 3	3	0	3 / 3
達成率	100%	—	—	100%

海 域 (全磷)

水域類型	30 年度			29 年度
	達成測定水域数 ／測定水域数	達成測定水域	未達成測定水域	達成測定水域数 ／測定水域数
II	1 / 1	浜名湖(イ)	—	1 / 1
III	1 / 2	浜名湖(ロ)	浜名湖(ハ)	2 / 2
合計	2 / 3	2	1	3 / 3
達成率	66%	—	—	100%

(注) 1 浜名湖(イ)とは、A地点(今切口の東導流堤の基部…浜松市西区舞阪町舞阪官有無番

地)とB地点(今切口の西導流堤の基部…湖西市新居町新居官有無番地)を結んだ直線、C地点(湖西市鷺津字大畑ケ2499番地の9)とD地点(浜松市西区村櫛町4226番地の51)を結んだ直線、E地点(浜松市西区村櫛町5534番地)とF地点(浜松市西区舞阪町舞阪字十王2697番地の1)を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。

- 2 浜名湖(ロ)とは、C地点とD地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。
- 3 浜名湖(ハ)とは、E地点とF地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。
- 4 海域における全窒素及び全燐の環境基準の達成状況は環境基準点において、表層(上層)の年間平均値が当てはめられた類型の環境基準に適合している場合に、環境基準を達成しているものと評価する。複数の環境基準点が存在する水域は各環境基準点の表層(上層)の年間平均値を平均した値で評価する。

河 川 (全亜鉛、ノニルフェノール、LAS) (測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	30年度			29年度
	達成測定地点数 /測定地点数	達成測定地点	未達成 測定地点	達成測定地点数 /測定地点数
生物A	23 / 23	伊豆水域(3)、鮎沢川水域(2)、狩野川水域(4)、田子の浦水域(2)、富士川水域(2)、奥駿河湾水域(1)、静岡水域(3)、志太水域(2)、大井川水域(3)、天竜川水域(1)	—	23 / 23
生物特A	—	—	—	—
生物B	41 / 41	伊豆水域(3)、狩野川水域(6)、田子の浦水域(2)、富士川水域(1)、奥駿河湾水域(3)、静岡水域(2)、志太水域(4)、榛南小笠水域(7)、太田川水域(7)、天竜川水域(1)、馬込川水域(2)、浜名湖水域(3)	—	41 / 41
生物特B	—	—	—	—
合計	64 / 64	64	0	64 / 64
達成率	100%	—	—	100%

湖 沼 (全亜鉛、ノニルフェノール、LAS)

水域類型	30年度			29年度
	達成測定地点数 /測定地点数	達成測定地点	未達成 測定地点	達成測定地点数 /測定地点数
生物A	1 / 1	佐久間ダム貯水池ダムサイト	—	1 / 1
生物特A	—	—	—	—
生物B	1 / 1	佐鳴湖出口拓希橋	—	1 / 1
生物特B	—	—	—	—
合計	2 / 2	2	0	2 / 2
達成率	100%	—	—	100%

海 域（全亜鉛、ノニルフェノール、LAS）

水域類型	30 年度			29 年度
	達成測定地点数 ／測定地点数	達成測定地点	未達成 測定地点	達成測定地点数 ／測定地点数
生物 A	3 / 3	浜名湖（湖心、 松見ヶ浦、猪鼻 湖）	—	3 / 3
生物特 A	5 / 5	浜名湖（新所、 新居、鷺津、白 州、塩田）	—	5 / 5
生物 B	—	—	—	—
生物特 B	—	—	—	—
合計	8 / 8	8	0	8 / 8
達成率	100%	—	—	100%

(4) 水質の現況と推移

ア 水質の現況

(7) 河川

AA～Dの環境基準類型を設定している河川（42 河川、64 地点）のうち、水浴に適し、アマゴやイワナ等の水産物の生息に適する水質のBOD 2mg/L以下（A類型相当：75%値で評価）の測定地点（環境基準点）は58 地点で、全体の90%を占めた。

アユ等の生息に適する水質であるBOD 3mg/L以下（B類型相当：75%値で評価）の測定地点は、62 地点で、全体の96%を占めた。（表IV-6-(1)）

(i) 湖沼

A、Bの環境基準類型を設定している湖沼（2湖沼、2地点）のうち、佐鳴湖出口拓希橋では依然としてCOD値が8.7mg/L（75%値）と高かった。（表IV-6-(3)）

(ii) 海域

A～Cの環境基準類型を設定している海域（54 地点）のうち、水浴に適し、マダイ、ブリ等の水産物の生息に適する水質のCOD 2mg/L以下（A類型相当：75%値で評価）を示した測定地点は、42 地点で全体の77%を占めた。（表IV-6-(6)）

表IV-6-(1) 河川の測定地点（環境基準点）の水質汚濁状況（BOD：mg/L）

水域名	地点 番号	測定地点名	類 型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値 の範囲	(参考)	
								H29年度 75%値	
伊豆	伊東大川上流	1	伊東大川八代田橋	A	0/12	0.9	0.8	<0.5~1.6	1.1
	伊東大川下流	2	伊東大川渚橋	B	0/12	1.3	1.0	<0.5~2.6	1.3
	河津川	3	河津川館橋	A	0/12	0.6	0.7	<0.5~1.2	1.0
	稲生沢川	4	稲生沢川新下田橋	A	0/12	0.8	0.7	<0.5~1.1	1.2
	青野川	6	青野川加畑橋	A	0/12	0.8	0.8	<0.5~1.5	0.8
	白田川	184	白田川しらなみ橋	A	0/12	0.7	0.6	<0.5~1.0	1.0
鮎沢川	鮎沢川	20	鮎沢川竹の下えん堤	A	0/12	1.2	0.9	<0.5~1.5	1.2
		19	鮎沢川県境	A	0/12	1.2	0.9	<0.5~1.4	1.1

水域名		地点 番号	測定地点名	類 型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値 の範囲	(参考) H29年度 75%値
狩野川	狩野川上流	21	狩野川瑞祥橋	AA	0/12	<0.5	0.5	<0.5~0.6	0.8
	狩野川中流	22	狩野川大仁橋	AA	0/12	<0.5	0.5	<0.5~0.5	<0.5
	狩野川下流	24	狩野川徳倉橋	A	0/12	0.7	0.7	<0.5~1.3	0.7
		25	狩野川黒瀬橋	A	0/12	0.5	0.6	<0.5~0.9	0.6
	来光川上流	169	来光川大土肥橋	A	0/12	0.9	0.8	<0.5~1.4	0.9
	来光川下流	170	来光川蛇ヶ橋	A	0/12	0.7	0.6	<0.5~1.0	0.8
	大場川上流	171	大場川出逢橋	A	0/12	0.9	0.8	<0.5~1.2	1.0
	大場川下流	28	大場川塚本橋	B	0/12	1.1	1.1	0.6~2.6	1.0
	黄瀬川上流	29	黄瀬川あゆつぼの滝	B	0/12	1.4	1.2	0.6~2.0	1.2
	黄瀬川下流	30	黄瀬川黄瀬川橋	C	0/12	1.7	1.3	0.6~2.0	1.5
田子の浦	沼川上流	39	沼川井出六橋	C	1/12	3.5	2.7	1.4~5.6	2.6
	沼川下流	41	沼川沼川新橋	D	0/12	2.4	2.1	0.9~5.9	2.7
	潤井川	166	潤井川くすのき橋	A	0/12	0.9	0.8	<0.5~1.5	1.0
		188	潤井川前田橋	A	0/12	1.0	0.9	<0.5~1.3	0.9
富士川	富士川(4)	45	富士川富士川橋	A	0/12	1.0	0.8	<0.5~1.3	0.8
	芝川上流	167	芝川横手沢橋	AA	1/12	0.9	0.8	<0.5~1.1	1.0
	芝川下流	168	芝川芝富橋	A	0/12	0.7	0.7	<0.5~1.2	0.9
奥駿河湾	興津川上流	51	興津川八幡橋	AA	0/8	0.7	0.6	<0.5~0.7	0.6
	興津川下流	52	興津川浦安橋	B	0/8	1.0	0.7	<0.5~1.2	0.8
	巴川	48	巴川巴川橋(区境巴川橋)	C	0/8	1.7	1.5	0.5~2.6	2.0
		49	巴川港橋	C	0/8	0.9	0.9	0.6~1.2	1.1
静岡	安倍川上流	85	安倍川曙橋	AA	0/12	0.5	0.5	<0.5~0.7	<0.5
	安倍川下流	87	安倍川安倍川橋	AA	1/12	0.7	0.7	<0.5~2.1	<0.5
	藁科川	86	藁科川牧ヶ谷橋	AA	0/12	0.5	0.5	<0.5~0.7	<0.5
	浜川	89	浜川浜川新橋	C	0/8	1.3	1.2	0.8~2.0	1.4
	丸子川	90	丸子川べったん橋	C	0/8	1.1	1.0	0.6~1.5	1.1
志太	瀬戸川上流	92	瀬戸川勝草橋	A	0/12	0.7	0.6	<0.5~1.5	0.7
	瀬戸川下流及び朝比奈川下流	93	瀬戸川当目大橋	B	0/12	1.2	1.1	0.5~1.9	1.1
	朝比奈川上流	94	朝比奈川新横内橋	A	0/12	0.7	0.7	<0.5~0.9	0.8
	小石川	96	小石川八雲橋	D	0/12	2.1	2.1	1.4~4.0	2.0
	黒石川	97	黒石川黒石橋	C	2/12	3.3	3.1	1.5~6.4	3.1
	栃山川	99	栃山川一色大橋	C	0/12	2.4	2.2	1.5~3.9	2.4
大井川	大井川上流	100	大井川下泉橋	AA	0/12	0.5	0.5	<0.5~0.7	0.5
	大井川中流	101	大井川神座	AA	0/12	0.5	0.5	<0.5~0.6	<0.5
	大井川下流	102	大井川富士見橋	A	2/12	1.3	1.2	<0.5~3.1	0.7
榛南小笠	菊川上流	106	菊川高田橋	A	2/12	1.7	1.7	1.2~3.3	1.9
	菊川下流	107	菊川国安橋	B	0/12	1.4	1.3	0.8~2.2	1.7
	牛淵川	172	牛淵川鹿島橋	B	1/12	2.5	2.0	1.1~4.0	2.3
	萩間川	110	萩間川湊橋	A	1/12	1.7	1.3	0.7~2.2	1.9
	湯日川	174	湯日川岩留橋	B	0/12	1.3	1.2	0.6~2.2	1.1
	坂口谷川	178	坂口谷川寄子橋	B	1/12	2.0	1.7	0.6~3.3	2.3
	勝間田川	179	勝間田川港橋	B	0/12	1.4	1.2	0.5~2.2	1.7
太田川	太田川上流	114	太田川二瀬(西)橋	A	0/12	0.9	0.8	<0.5~1.8	1.0
	太田川下流	115	太田川豊浜橋	B	0/12	1.0	0.9	<0.5~1.8	1.1
	原野谷川	116	原野谷川二瀬(東)橋	A	1/12	1.5	1.4	0.5~4.9	1.4
	仿僧川	118	仿僧川東橋	C	0/12	1.4	1.4	0.5~3.8	1.2
	敷地川	173	敷地川向笠2号橋	B	0/12	1.4	1.1	0.5~1.7	1.2

水域名	地点番号	測定地点名	類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値の範囲	(参考)	
								H29年度75%値	
太田川	逆川上流	175	逆川鞍下橋	A	0/12	0.8	0.7	<0.5~1.1	0.9
	逆川下流	177	逆川曙橋	C	0/12	1.9	1.8	0.9~3.8	1.8
天竜川	天竜川(4)	121	天竜川鹿島橋	AA	2/12	1.0	0.9	<0.5~1.6	0.9
	天竜川(5)	122	天竜川掛塚橋	AA	2/12	1.0	0.9	0.5~1.5	0.8
馬込川	馬込川上流	127	馬込川茄子橋	C	0/12	1.6	1.1	<0.5~2.8	2.2
	馬込川下流	128	馬込川白羽橋	C	0/12	1.3	1.1	<0.5~2.5	1.9
浜名湖	新川	147	新川志都呂橋	C	1/12	4.0	3.3	1.8~5.8	4.7
	伊佐地川	146	伊佐地川中之谷橋	B	0/12	1.4	1.2	<0.5~2.7	1.3
	都田川	144	都田川落合橋	A	0/12	1.2	0.9	<0.5~1.4	1.3

(注) *印は基準超過値、X/Yは(環境基準値に適合しない日数)/(総測定日数)

表IV-6-(2) 河川の環境基準点(測定地点)の水質汚濁状況(水生生物保全項目:m g/L)

水域名	地点番号	測定地点名	類型	全亜鉛		ノニルフェノール		LAS		
				m/n	平均	m/n	平均	m/n	平均	
伊豆	伊東大川上流	1	伊東大川八代田橋	生物A	0/2	0.009	0/2	<0.00006	0/2	0.0010
	伊東大川下流	2	伊東大川渚橋	生物B	0/2	0.012	0/2	0.00007	0/2	0.0018
	河津川	3	河津川館橋	生物A	0/2	0.006	0/2	0.00007	0/2	0.0008
	稲生沢川	4	稲生沢川新下田橋	生物B	0/2	0.008	0/1	<0.00006	0/2	<0.0006
	青野川	6	青野川加畑橋	生物B	0/2	0.014	0/2	0.00008	0/2	0.0006
	白田川	184	白田川しらなみ橋	生物A	0/2	0.008	0/1	<0.00006	0/2	0.0028
鮎沢川	鮎沢川	20	鮎沢川竹の下えん堤	生物A	0/2	0.011	0/2	0.00008	0/2	0.0007
		19	鮎沢川県境	生物A	0/2	0.012	0/1	<0.00006	0/2	0.0006
狩野川	狩野川上流	21	狩野川瑞祥橋	生物A	0/2	0.007	0/1	<0.00006	0/1	<0.0006
	狩野川中流	22	狩野川大仁橋	生物A	0/12	0.003	0/4	<0.00006	0/4	0.0009
	狩野川下流	24	狩野川徳倉橋	生物B	0/12	0.006	0/4	<0.00006	0/4	0.0025
		25	狩野川黒瀬橋	生物B	0/12	0.005	0/4	<0.00006	0/4	0.0021
	来光川上流	169	来光川大土肥橋	生物A	0/2	0.007	0/2	0.00006	0/2	<0.0006
	来光川下流	170	来光川蛇ヶ橋	生物B	0/12	0.004	0/4	<0.00006	0/4	0.0013
	大場川上流	171	大場川出逢橋	生物A	0/2	0.010	0/2	0.00008	0/2	0.0015
	大場川下流	28	大場川塚本橋	生物B	0/12	0.009	0/4	<0.00006	0/4	0.0037
	黄瀬川上流	29	黄瀬川あゆつぼの滝	生物B	0/2	0.010	0/2	0.00007	0/2	0.0045
黄瀬川下流	30	黄瀬川黄瀬川橋	生物B	0/12	0.010	0/4	<0.00006	0/4	0.0034	
田子の浦	沼川上流	39	沼川井出六橋	生物B	0/2	0.017	0/2	0.00006	0/2	0.0071
	沼川下流	41	沼川沼川新橋	生物B	0/2	0.009	0/2	<0.00006	0/2	0.0015
	潤井川	166	潤井川くすのき橋	生物A	0/2	0.003	0/2	0.00011	0/2	0.0028
		188	潤井川前田橋	生物A	0/2	0.005	0/2	<0.00006	0/2	0.0008
富士川	富士川下流	45	富士川富上川橋	生物B	0/12	0.003	0/2	<0.00006	0/4	0.0012
	芝川上流	167	芝川横手沢橋	生物A	0/2	0.003	0/2	0.00007	0/2	<0.0006
	芝川下流	168	芝川芝富橋	生物A	0/2	0.003	0/1	<0.00006	0/2	0.0026
奥駿河湾	興津川上流	51	興津川八幡橋	生物A	0/8	0.006	0/2	<0.00006	0/2	<0.0006
	興津川下流	52	興津川浦安橋	生物B	0/8	0.005	0/2	<0.00006	0/2	<0.0006
	巴川	48	巴川巴川橋(区境巴川橋)	生物B	0/8	0.012	0/2	0.00006	0/2	0.0007
		49	巴川港橋	生物B	0/8	0.011	0/2	0.00007	0/2	<0.0006
静岡	安倍川上流	85	安倍川曙橋	生物A	0/12	0.005	0/4	0.00008	0/4	<0.0006
	安倍川下流	87	安倍川安倍川橋	生物A	0/12	0.005	0/4	0.00008	0/4	<0.0006
	藁科川	86	藁科川牧ヶ谷橋	生物A	0/12	0.004	0/4	0.00007	0/4	<0.0006
	浜川	89	浜川浜川新橋	生物B	0/8	0.015	0/2	0.00007	0/2	0.0009

水域名	地点番号	測定地点名	類型	全亜鉛		ノニルフェノール		LAS		
				m/n	平均	m/n	平均	m/n	平均	
静岡	丸子川	90	丸子川べったん橋	生物B	0/8	0.011	0/2	0.00007	0/2	0.0009
志太	瀬戸川上流	92	瀬戸川勝草橋	生物A	0/2	0.011	0/2	0.00006	0/2	0.0019
	瀬戸川下流及び朝比奈川下流	93	瀬戸川当目大橋	生物B	0/2	0.007	0/2	0.00006	0/2	0.0028
	朝比奈川上流	94	朝比奈川新横内橋	生物A	0/2	0.005	0/1	<0.00006	0/2	0.0013
	小石川	96	小石川八雲橋	生物B	0/2	0.010	0/2	0.00012	0/4	0.012
	黒石川	97	黒石川黒石橋	生物B	0/2	0.017	0/2	0.00007	0/4	0.011
	栃山川	99	栃山川一色大橋	生物B	0/2	0.013	0/2	0.00009	0/2	0.0022
大井川	大井川上流	100	大井川下泉橋	生物A	0/2	0.008	0/2	0.00040	0/2	0.0008
	大井川中流	101	大井川神座	生物A	0/12	0.006	0/4	0.00007	0/4	<0.0006
	大井川下流	102	大井川富士見橋	生物A	0/12	0.006	0/4	0.00012	0/4	0.0008
榛南小笠	菊川上流	106	菊川高田橋	生物B	0/12	0.008	0/4	0.00007	0/4	0.0016
	菊川下流	107	菊川国安橋	生物B	0/12	0.008	0/4	0.00008	0/4	0.0028
	牛淵川	172	牛淵川鹿島橋	生物B	0/12	0.008	0/4	0.00007	0/4	0.0025
	萩間川	110	萩間川湊橋	生物B	0/2	0.012	0/2	0.00008	0/2	0.0036
	湯日川	174	湯日川岩留橋	生物B	0/2	0.012	0/1	0.00025	0/2	0.0031
	坂口谷川	178	坂口谷川寄子橋	生物B	0/2	0.014	0/2	<0.00006	0/2	0.0037
	勝間田川	179	勝間田川港橋	生物B	0/2	0.012	0/1	0.00007	0/4	0.011
太田川	太田川上流	114	太田川二瀬(西)橋	生物B	0/2	0.006	0/1	<0.00006	0/2	0.0009
	太田川下流	115	太田川豊浜橋	生物B	0/2	0.015	0/1	<0.00006	0/2	0.0012
	原野谷川	116	原野谷川二瀬(東)橋	生物B	0/2	0.017	0/1	<0.00006	0/2	0.0019
	仿僧川	118	仿僧川東橋	生物B	0/2	0.023	0/1	<0.00006	0/2	0.0026
	敷地川	173	敷地川向笠2号橋	生物B	0/2	0.015	0/1	<0.00006	0/2	0.0009
	逆川上流	175	逆川鞍下橋	生物B	0/2	0.010	0/1	<0.00006	0/2	0.0012
	逆川下流	177	逆川曙橋	生物B	0/2	0.015	0/1	<0.00006	0/2	0.0058
天竜川	天竜川上流	121	天竜川鹿島橋	生物A	0/12	0.006	0/4	<0.00006	0/4	<0.0006
	天竜川下流	122	天竜川掛塚橋	生物B	0/12	0.006	0/4	0.00006	0/4	<0.0006
馬込川	馬込川上流	127	馬込川茄子橋	生物B	0/4	0.002	0/2	<0.00006	0/2	0.0038
	馬込川下流	128	馬込川白羽橋	生物B	0/4	0.008	0/2	<0.00006	0/2	0.0009
浜名湖	新川	147	新川志都呂橋	生物B	0/4	0.005	0/2	0.00007	0/2	<0.0006
	伊佐地川	146	伊佐地川中之谷橋	生物B	0/4	0.002	0/2	<0.00006	0/2	0.0025
	都田川	144	都田川落合橋	生物B	0/4	0.001	0/2	<0.00006	0/2	0.0046

(注) m/nは(環境基準値を超える検体数)/(総検体数)

表IV-6-(3) 湖沼の環境基準点(測定地点)の水質汚濁状況(COD:mg/L)

水域名		地点番号	測定地点名	類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値の範囲	(参考)H29度75%値
天竜川	佐久間ダム貯水池	187	佐久間ダム貯水池ダムサイト	A	0/12	2.3	2.1	1.3~2.6	2.5
浜名湖	佐鳴湖	148	佐鳴湖出口拓希橋	B	11/12	8.7*	8.0	4.3~11	8.7*

(注) *印は基準超過値、X/Yは(環境基準値に適合しない日数)/(総測定日数)

表IV-6-(4) 湖沼の水質汚濁状況(全磷: mg/L)

水域名	地点番号	測定地点名	類型	環境基準	X/Y	平均値	日間平均値の範囲	(参考) H29年度平均値	
天竜川	佐久間ダム貯水池	187	佐久間ダム貯水池ダムサイト	IV	0.05	2/12	0.043	0.017~0.12	0.033

(注) X/Yは(環境基準値に適合しない日数)/(総測定日数)

表IV-6-(5) 湖沼の環境基準点(測定地点)の水質汚濁状況(水生生物保全項目: mg/L)

水域名	地点番号	測定地点名	類型	全亜鉛		ノニルフェノール		LAS		
				m/n	平均	m/n	平均	m/n	平均	
天竜川	佐久間ダム貯水池	187	佐久間ダム貯水池ダムサイト	生物A	0/12	0.005	0/4	0.00006	0/4	<0.0006
浜名湖	佐鳴湖	148	佐鳴湖出口拓希橋	生物B	0/4	0.006	0/2	<0.00006	0/2	<0.0006

(注) m/nは(環境基準値を超える検体数)/(総検体数)

表IV-6-(6) 海域の環境基準点(測定地点)の水質汚濁状況(COD: mg/L)

水域名	地点番号	測定地点名	類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値の範囲	(参考) H29年度75%値	
伊豆	伊豆沿岸海域	8	神奈川県境沖	A	0/4	1.3	1.1	0.6~1.3	1.5
		9	熱海港港中央	A	0/4	1.1	1.0	0.8~1.2	1.5
		10	網代漁港港中央	A	0/4	1.1	1.0	0.7~1.3	1.4
		11	網代漁港沖	A	0/4	1.1	1.0	0.6~1.3	1.3
		12	伊東港港中央	A	0/4	1.2	1.0	0.7~1.3	1.5
		13	稲取漁港港中央	A	0/4	1.0	0.9	0.7~1.1	1.2
		14	下田港港中央	A	0/4	1.3	1.2	1.0~1.5	1.5
		15	妻良漁港港中央	A	0/4	0.9	1.0	0.6~1.6	1.3
		16	松崎港港中央	A	0/4	1.1	1.2	0.7~1.8	1.4
奥駿河湾	田子の浦港	17	土肥港港中央	A	0/4	1.3	1.1	0.6~1.8	1.1
		18	戸田漁港港中央	A	0/4	1.5	1.5	1.3~1.7	1.2
		60	C水域田子の浦港(1)	C	0/12	2.6	2.5	1.8~3.8	3.0
	田子の浦地先海域(甲)	61	C水域田子の浦港(2)	C	0/12	3.1	2.7	1.4~4.8	3.0
		62	C水域田子の浦港(3)	C	0/8	1.4	1.2	0.7~1.9	1.6
		63	B水域田子の浦地先(1)	B	0/8	2.2	1.7	1.2~2.5	1.7
	田子の浦地先海域(乙)	64	B水域田子の浦地先(2)	B	0/8	1.8	1.4	1.0~1.8	1.7
		65	B水域田子の浦地先(3)	B	0/8	1.4	1.2	0.8~2.0	1.5
		66	A水域田子の浦地先(1)	A	0/8	1.5	1.4	1.0~2.0	2.0
	奥駿河湾	67	A水域田子の浦地先(2)	A	0/8	1.3	1.2	0.7~1.9	1.5
		68	A水域田子の浦地先(3)	A	0/8	1.2	1.1	0.6~1.9	1.5
		59	I. B. P	A	0/4	1.3	1.0	0.5~1.7	0.6
		57	富士川沖	A	2/4	2.2*	1.5	<0.5~2.8	1.2
58		由比川沖	A	0/4	1.1	1.0	<0.5~1.6	0.8	
69		田子の浦沖	A	0/4	0.7	0.9	<0.5~1.7	0.5	
70		原町沖	A	1/4	1.4	1.1	<0.5~2.1	0.6	
清水港	71	志下沖	A	0/4	1.1	0.9	0.5~1.4	0.9	
	72	狩野川河口沖	A	0/4	0.8	0.9	<0.5~1.9	0.7	
56	江尻埠頭沖	B	0/4	2.6	2.3	1.9~2.7	3.0		

水域名		地点番号	測定地点名	類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値の範囲	(参考) H29年度 75%値
奥駿河湾	沼津港外港及びその前面海域	73	沼津新港前面海域	B	0/4	1.8	1.7	1.6~1.8	1.6
西駿河湾	用宗漁港	79	用宗漁港中央	B	0/4	2.1	1.9	1.5~2.2	1.6
	西駿河湾	74	久能沖	A	1/4	1.8	2.1	1.4~3.5	1.5
		75	高松沖	A	1/4	1.7	2.2	1.6~3.9	1.4
		76	石部沖	A	1/4	1.7	2.0	1.5~3.0	2.1*
		77	焼津漁港沖	A	1/4	1.9	1.7	0.9~2.4	2.7*
		78	枋山川沖	A	1/4	2.0	1.9	1.3~2.4	2.3*
		83	勝間田川沖	A	1/4	2.0	1.8	1.1~2.5	1.9
	84	御前崎港中央	A	3/4	2.2*	2.1	1.4~2.7	1.7	
	焼津漁港	80	焼津漁港焼津地区港中央	B	0/4	2.7	2.3	1.3~2.9	3.0
		81	焼津漁港小川地区港中央	B	1/4	2.9	2.7	1.7~3.7	3.0
大井川港	82	大井川港中央	B	0/4	2.3	2.0	1.4~2.4	2.6	
浜名湖	浜名湖	133	浜名湖湖心	A	2/12	1.9	1.9	1.3~3.3	2.2*
		135	浜名湖新所	A	3/12	1.8	1.8	1.3~2.9	2.0
		139	浜名湖新居	A	0/12	1.6	1.3	0.7~1.8	1.4
	鷺津湾	134	浜名湖鷺津	B	2/12	2.3	2.2	1.2~5.4	2.2
	松見ヶ浦	141	浜名湖松見ヶ浦	B	1/12	2.3	2.0	1.3~3.5	2.4
	猪鼻湖	138	浜名湖猪鼻湖	B	2/12	2.7	2.3	1.5~3.8	2.6
	奥庄内湖	136	浜名湖白洲	B	0/12	2.2	1.9	1.2~2.9	2.3
	宇布見湾	131	浜名湖塩田	B	0/12	1.7	1.5	1.1~2.0	1.7
遠州灘	遠州灘	151	新野川沖	A	0/4	1.1	1.0	0.8~1.2	0.8
		152	菊川沖	A	0/4	1.1	1.0	0.5~1.3	0.8
		153	太田川沖	A	0/4	0.9	0.8	0.6~1.2	0.8
		154	馬込川沖	A	0/4	1.2	1.2	1.2~1.3	1.0
		155	浜名湖沖	A	0/4	1.4	1.3	0.9~1.7	1.0
		156	愛知県境沖	A	0/4	0.8	0.8	0.6~0.9	0.6

(注) *印は基準超過値、X/Yは(環境基準値に適合しない日数)/(総測定日数)

表IV-6-(7) 海域の水質汚濁状況(全窒素、全磷)

水域名	環境基準 類型	年度平均値 mg/L		環境基準 mg/L	測定地点
		全窒素	全磷		
浜名湖(イ)	海域Ⅱ	0.18	0.019	全窒素 0.3 全磷 0.03	新居、新場
浜名湖(ロ)	海域Ⅲ	0.48	0.030	全窒素 0.6 全磷 0.05	湖心、新所、猪鼻湖
浜名湖(ハ)	海域Ⅲ	0.59	0.054*	全窒素 0.6 全磷 0.05	白洲、雄踏

(注) 1 浜名湖における全窒素と全磷の年度平均値は各測定地点表層(上層)の年平均を平均した値
2 *印は基準超過値

表IV-6-(8) 海域の水質汚濁状況 (水生生物保全項目: mg/L)

水域名		地点 番号	測定地点名	類型	全亜鉛		ノニルフェノール		LAS	
					m/n	平均	m/n	平均	m/n	平均
浜 名 湖	浜名湖㊦	133	浜名湖湖心	生物A	0/2	0.003	0/2	<0.00006	0/2	<0.0006
		138	浜名湖猪鼻湖	生物A	0/2	0.003	0/2	<0.00006	0/2	<0.0006
		141	浜名湖松見ヶ浦	生物A	0/2	0.003	0/1	<0.00006	0/1	<0.0006
	浜名湖㊧	131	浜名湖塩田	生物特A	0/2	0.007	0/2	<0.00006	0/2	<0.0006
		134	浜名湖鷺津	生物特A	0/2	0.005	0/1	<0.00006	0/1	<0.0006
		135	浜名湖新所	生物特A	0/2	0.004	0/1	<0.00006	0/1	<0.0006
		136	浜名湖白洲	生物特A	0/2	0.008	0/2	<0.00006	0/2	0.0009
		139	浜名湖新居	生物特A	0/2	0.003	0/1	<0.00006	0/1	0.0006

イ 水質の推移

(ア) 環境基準の達成率の推移

昭和40年代後半が水質汚濁のピークであった。環境基準の達成率は昭和60年度から平成14年度までは90%程度、平成15年度から平成22年度までは95%前後で推移し、平成23年度以降は90%前後で推移している。(表IV-7)

表IV-7 環境基準(BOD又はCOD)達成率の経年変化

年 度	河川 (%)	海域 (%)	湖沼 (%)	全体 (%)
昭和46	42 (5/12)	—	—	42 (5/ 12)
昭和48	53 (19/36)	80 (20/25)	0 (0/1)	64 (39/ 61)
昭和50	73 (31/42)	98 (50/51)	0 (0/1)	86 (81/ 94)
昭和52	78 (36/46)	94 (51/54)	0 (0/1)	86 (87/101)
昭和54	78 (36/46)	92 (50/54)	0 (0/1)	85 (86/101)
昭和56	73 (34/46)	96 (52/54)	0 (0/1)	85 (86/101)
昭和58	76 (35/46)	94 (51/54)	0 (0/1)	85 (86/101)
昭和60	82 (38/46)	98 (53/54)	0 (0/1)	90 (91/101)
昭和62	80 (37/46)	92 (50/54)	0 (0/1)	86 (87/101)
平成 元	90 (45/50)	96 (52/54)	0 (0/1)	92 (97/105)
平成 3	89 (51/57)	88 (48/54)	0 (0/1)	88 (99/112)
平成 5	88 (53/60)	88 (48/54)	0 (0/1)	87 (101/115)
平成 7	77 (49/63)	100 (54/54)	0 (0/1)	87 (103/118)
平成 9	87 (56/64)	87 (47/54)	0 (0/1)	86 (103/119)
平成11	92 (59/64)	92 (50/54)	0 (0/1)	91 (109/119)
平成13	89 (57/64)	100 (54/54)	0 (0/1)	93 (111/119)
平成14	87 (56/64)	98 (53/54)	0 (0/1)	91 (109/119)
平成15	93 (60/64)	100 (54/54)	0 (0/1)	95 (114/119)
平成16	96 (63/65)	100 (54/54)	50 (1/2)	97 (118/121)
平成17	95 (62/65)	100 (54/54)	0 (0/2)	95 (116/121)
平成18	95 (61/64)	96 (52/54)	0 (0/2)	94 (113/120)
平成19	96 (62/64)	98 (53/54)	50 (1/2)	96 (116/120)
平成20	98 (63/64)	96 (52/54)	50 (1/2)	96 (116/120)
平成21	98 (63/64)	94 (51/54)	50 (1/2)	95 (115/120)
平成22	98 (63/64)	92 (50/54)	50 (1/2)	95 (114/120)
平成23	98 (63/64)	77 (42/54)	50 (1/2)	88 (106/120)
平成24	98 (63/64)	87 (47/54)	50 (1/2)	92 (111/120)
平成25	96 (62/64)	87 (47/54)	0 (0/2)	90 (109/120)
平成26	95 (61/64)	87 (47/54)	50 (1/2)	90 (109/120)
平成27	98 (63/64)	90 (49/54)	50 (1/2)	94 (113/120)
平成28	98 (63/64)	90 (49/54)	50 (1/2)	94 (113/120)
平成29	100 (64/64)	92 (50/54)	50 (1/2)	95 (115/120)
平成30	100 (64/64)	96 (52/54)	50 (1/2)	97 (117/120)

(注) () 内は、達成地点/環境基準点を示す

(イ) 水質の経年変化

主な環境基準点におけるBOD・CODの年度平均値の経年変化を表IV-8に示した。河川と湖沼の平成30年度の平均値は、ほとんどの地点で昭和50年代に比べて数値が下がっており、全体的に水質の改善が見られる。特に巴川、馬込川、小石川、佐鳴湖において水質の改善が進んでいる。

表IV-8 主な環境基準点におけるBOD(湖沼・海域はCOD)の年度平均値の経年変化

測定地点	調査年度											
	S50	S60	H7	H17	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
狩野川 大仁橋(AA)	1.2	1.3	1.6	0.6	0.5	0.7	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5
安倍川 曙橋(AA)	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	0.6	0.6	0.5	<0.5	0.5	0.5	<0.5	0.5
大井川 下泉橋(AA)	0.9	0.6	0.7	0.5	0.6	0.6	0.7	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5
天竜川 鹿島橋(AA)	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	0.6	0.5	0.8	0.9
菊川 高田橋(A)	2.1	2.1	1.7	1.3	1.2	1.0	1.2	1.1	0.9	0.7	1.7	1.7
太田川 二瀬(西)橋(A)	1.6	1.4	1.5	1.0	1.0	1.1	1.0	1.1	0.8	0.8	0.8	0.8
大場川 塚本橋(B)	4.7	5.0	5.7	2.0	1.3	1.3	1.2	1.1	1.2	1.3	0.9	1.1
黄瀬川あゆつぼ の滝(B)	1.6	2.2	2.6	1.7	1.1	1.3	1.2	1.4	1.6	1.3	1.1	1.2
興津川 浦安橋(B)	3.2	2.5	3.0	1.0	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7
瀬戸川 当目大橋(B)	4.6	2.6	1.9	1.3	1.0	1.3	1.2	0.7	1.0	1.0	1.0	1.1
巴川 区境巴川橋(C)	8.7	7.7	8.2	4.6	1.4	1.3	1.2	1.3	1.3	1.6	1.6	1.5
馬込川 白羽橋(C)	11	4.1	2.8	2.4	1.3	1.2	1.4	1.5	1.4	1.0	1.4	1.1
新志都呂川 志都呂橋(C)	8.3	9.5	7.0	5.0	3.3	4.1	4.0	4.7	3.3	4.2	3.8	3.3
沼川 沼川新橋(D)	5.3	5.4	5.9	3.5	2.9	3.4	3.9	3.3	3.2	3.2	2.9	2.1
小石川 八雲橋(D)	15	13	5.7	4.2	2.6	2.3	2.7	1.7	1.4	1.3	1.8	2.1
佐鳴湖出口 拓希橋(B)	14	12	12	11	7.0	7.7	7.4	7.8	6.9	8.2	8.1	8.0
浜名湖 湖心(A)	2.3	2.0	1.5	1.3	2.2	2.1	1.9	3.0	2.2	2.0	1.9	1.9

(注) ()内は平成30年度における環境基準類型

ウ 水質ランキング

環境基準点における、BODで見た水質の順位は表Ⅳ－9のとおりである。平成30年度は、<0.5mg/Lとなった測定地点(環境基準点)は0地点であり、平成29年度に比べ4地点減少した。また、同様に1.0mg/L以下の水質が良好な測定地点は37地点で、平成29年度に比べ3地点減少した。

表Ⅳ－9 河川の環境基準点の水質ランキング (BOD:年度平均値)

	河川名	測定地点	平成30年度		平成29年度	
			順位	水質 (BOD mg/L)	順位	水質 (BOD mg/L)
1	狩野川	瑞祥橋	1	0.5	9	0.7
2	狩野川	大仁橋	1	0.5	5	0.5
3	安倍川	曙橋	1	0.5	1	<0.5
4	藁科川	牧ヶ谷橋	1	0.5	1	<0.5
5	大井川	下泉橋	1	0.5	6	0.6
6	大井川	神座	1	0.5	1	<0.5
7	白田川	しらなみ橋	7	0.6	18	0.8
8	狩野川	黒瀬橋	7	0.6	6	0.6
9	来光川	蛇ヶ橋	7	0.6	9	0.7
10	興津川	八幡橋	7	0.6	6	0.6
11	瀬戸川	勝草橋	7	0.6	18	0.8
12	河津川	館橋	12	0.7	26	0.9
13	稻生沢川	新下田橋	12	0.7	35	1.0
14	狩野川	徳倉橋	12	0.7	9	0.7
15	芝川	芝富橋	12	0.7	9	0.7
16	興津川	浦安橋	12	0.7	9	0.7
17	安倍川	安倍川橋	12	0.7	1	<0.5
18	朝比奈川	新横内橋	12	0.7	9	0.7
19	逆川	鞍下橋	12	0.7	9	0.7
20	伊東大川	八代田橋	20	0.8	26	0.9
21	青野川	加畑橋	20	0.8	18	0.8
22	来光川	大土肥橋	20	0.8	18	0.8
23	大場川	出逢橋	20	0.8	26	0.9
24	潤井川	くすのき橋	20	0.8	26	0.9
25	富士川	富士川橋	20	0.8	9	0.7
26	芝川	横手沢橋	20	0.8	26	0.9
27	太田川	二瀬(西)橋	20	0.8	18	0.8
28	鮎沢川	竹の下えん堤	28	0.9	26	0.9
29	鮎沢川	県境	28	0.9	9	0.7
30	潤井川	前田橋	28	0.9	9	0.7
31	巴川	港橋	28	0.9	35	1.0
32	太田川	豊浜橋	28	0.9	18	0.8
33	天竜川	鹿島橋	28	0.9	18	0.8
34	天竜川	掛塚橋	28	0.9	18	0.8
35	都田川	落合橋	28	0.9	41	1.1
36	伊東大川	渚橋	36	1.0	45	1.2
37	丸子川	ぺったん橋	36	1.0	26	0.9

2 水域別の水質汚濁の状況

(1) 伊豆水域 (河川・湖沼)

○は、通年調査 (毎月) を示す。

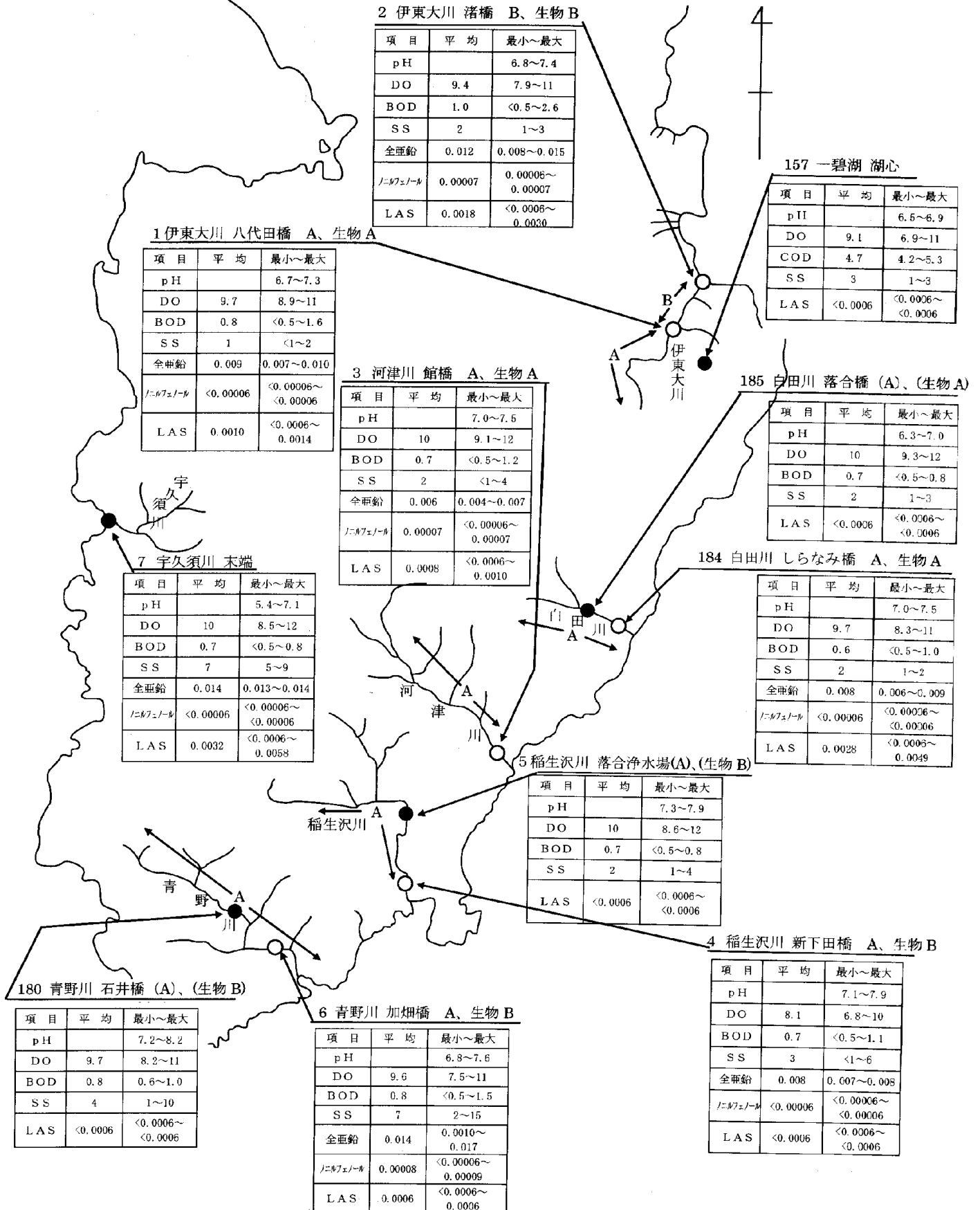
●は、一般調査 (年4回実施) を示す。

測定地点名の左の数字は地点番号を示す。

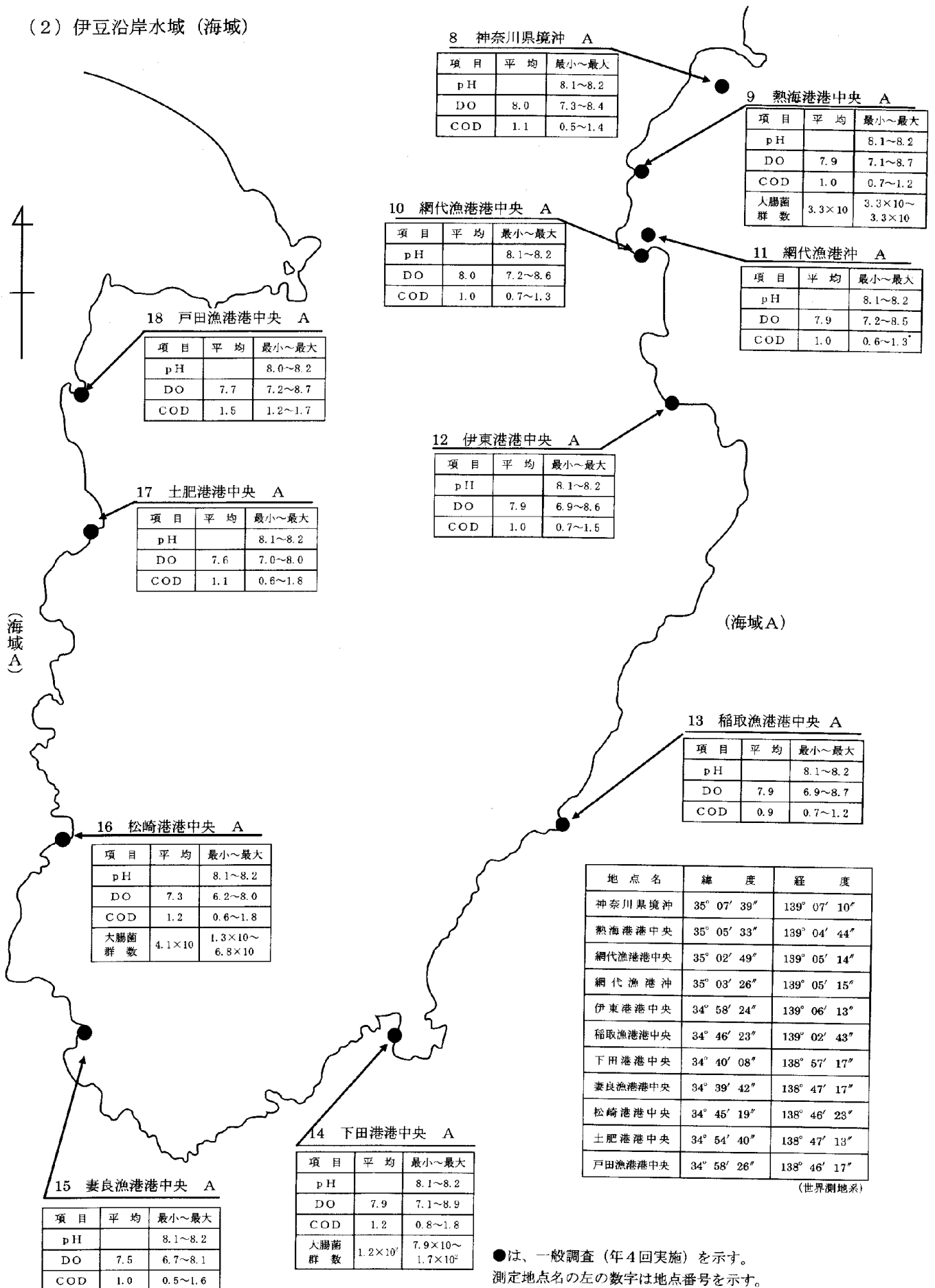
測定地点名の右のA、生物A~Bは環境基準類型を示す。

() 付の測定地点は補助地点を示す。

最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

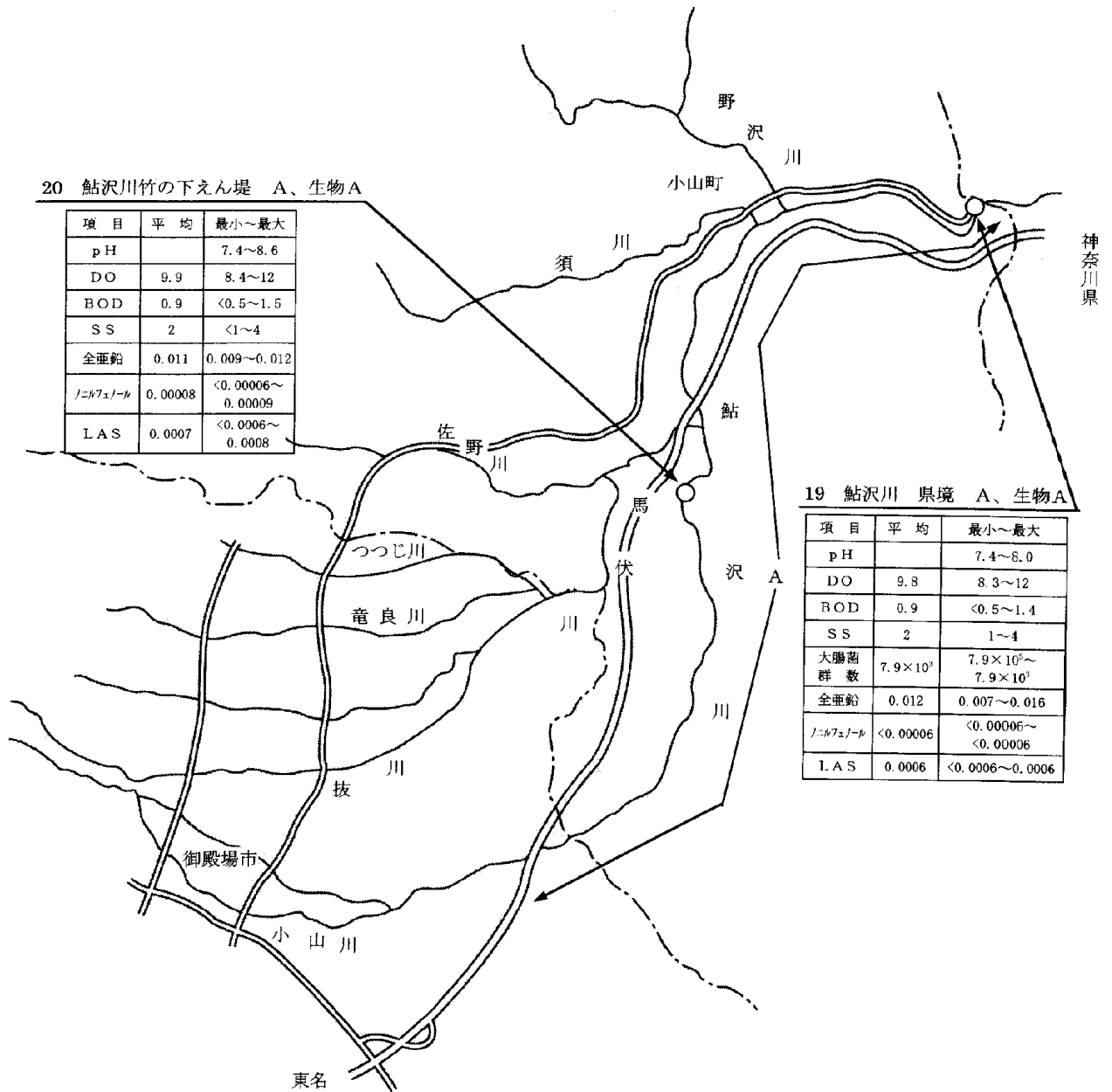


(2) 伊豆沿岸水域 (海域)



●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のAは環境基準類型を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(3) 鮎沢川水域 (河川)



20 鮎沢川竹の下えん堤 A、生物A

項目	平均	最小～最大
pH		7.4～8.6
DO	9.9	8.4～12
BOD	0.9	<0.5～1.5
SS	2	<1～4
全亜鉛	0.011	0.009～0.012
ノニホル	0.00008	<0.00006～ 0.00009
LAS	0.0007	<0.0006～ 0.0008

19 鮎沢川 県境 A、生物A

項目	平均	最小～最大
pH		7.4～8.0
DO	9.8	8.3～12
BOD	0.9	<0.5～1.4
SS	2	1～4
大腸菌群数	7.9×10^2	$7.9 \times 10^2 \sim$ 7.9×10^3
全亜鉛	0.012	0.007～0.016
ノニホル	<0.00006	<0.00006～ <0.00006
LAS	0.0006	<0.0006～0.0006

○は、通年調査（毎月実施）を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のA、生物Aは、環境基準類型を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。

(4) 狩野川水域 (河川)

29 黄瀬川 あゆつぼの滝 B、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~8.4
DO	10	8.8~12
BOD	1.2	0.6~2.0
SS	2	<1~7
大腸菌群数	3.0×10^1	$1.1 \times 10^2 \sim 4.9 \times 10^4$
全亜鉛	0.010	0.008~0.012
ノニフェノール	0.00007	0.00007~0.00007
LAS	0.0045	0.0037~0.0052

171 大場川 出逢橋 A、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~7.8
DO	9.6	8.2~11
BOD	0.8	<0.5~1.2
SS	2	1~4
全亜鉛	0.010	0.007~0.012
ノニフェノール	0.00008	<0.00006~0.00010
LAS	0.0015	0.0014~0.0015

27 大場川 月見橋 (B)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH		7.5~7.7
DO	9.6	8.4~12
BOD	1.6	1.0~2.0
SS	3	1~4
全亜鉛	0.015	0.012~0.018
ノニフェノール	0.00007	<0.00006~0.00007
LAS	0.0014	<0.0006~0.0021

30 黄瀬川 黄瀬川橋 C、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.8~8.1
DO	9.4	7.8~11
BOD	1.3	0.5~2.7
SS	4	1~26
全亜鉛	0.010	0.005~0.021
ノニフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0034	0.0021~0.0050

169 来光川 大土肥橋 A、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~7.9
DO	9.6	8.4~11
BOD	0.8	<0.5~1.4
SS	4	1~14
全亜鉛	0.007	0.006~0.007
ノニフェノール	0.00006	<0.00005~<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006~<0.0006

181 柿田川 柿田橋

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~7.8
DO	9.7	9.2~10
BOD	<0.5	<0.5~<0.5
SS	<1	<1~<1
全亜鉛	0.001	0.001~0.002

170 来光川 蛇ヶ橋 A、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~7.9
DO	9.3	8.0~10
BOD	0.6	<0.5~1.0
SS	10	3~64
大腸菌群数	2.7×10^1	$3.3 \times 10^1 \sim 1.3 \times 10^2$
全亜鉛	0.004	0.001~0.014
ノニフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0013	0.0006~0.0018

25 狩野川 黒瀬橋 A、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.5~7.8
DO	9.2	7.8~10
BOD	0.6	<0.5~0.9
SS	5	1~10
大腸菌群数	1.2×10^1	$2.4 \times 10^1 \sim 4.9 \times 10^1$
全亜鉛	0.005	0.004~0.007
ノニフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0021	0.0008~0.0029

24 狩野川 徳倉橋 A、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.5~7.7
DO	9.3	7.9~10
BOD	0.7	<0.5~1.3
SS	5	2~9
大腸菌群数	2.1×10^1	$1.7 \times 10^1 \sim 4.9 \times 10^1$
全亜鉛	0.006	0.002~0.011
ノニフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.002b	0.0010~0.0036

28 大場川 塚本橋 B、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~8.1
DO	9.0	8.2~10
BOD	1.1	0.5~1.3
SS	6	2~32
大腸菌群数	1.3×10^1	$4.6 \times 10^1 \sim 3.3 \times 10^2$
全亜鉛	0.009	0.005~0.014
ノニフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0037	0.0013~0.0084

23 狩野川 千歳橋 (A)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~7.9
DO	9.6	8.5~10
BOD	0.5	<0.5~0.6
SS	1	1~2
大腸菌群数	4.9×10^1	$7.9 \times 10^1 \sim 1.3 \times 10^2$
全亜鉛	0.002	0.001~0.004

22 狩野川 大仁橋 AA、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.7~8.3
DO	10	9.2~12
BOD	0.5	<0.5~0.5
SS	2	<1~3
大腸菌群数	5.1×10^1	$4.9 \times 10^1 \sim 1.7 \times 10^2$
全亜鉛	0.003	0.001~0.007
ノニフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0009	0.0006~0.0013

21 狩野川 瑞祥橋 AA、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.1~8.2
DO	9.9	8.6~11
BOD	0.5	<0.5~0.6
SS	1	<1~1
全亜鉛	0.007	0.006~0.007
ノニフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006~<0.0006

◎は、通年調査 (毎月実施) と通日調査 (5月に1日13回実施) を示す。

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

●は、一般調査 (年4回実施) を示す。

測定地点名の左の数字は地点番号を示す。

測定地点名の右のAA~B、生物A~Bは、環境基準類型を示す。

() 付の測定地点は補助地点を示す。

最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(5) 田子の浦水質 (河川)

◎は、通年調査 (毎月実施) と通日調査 (5月に1日13回実施) を示す。

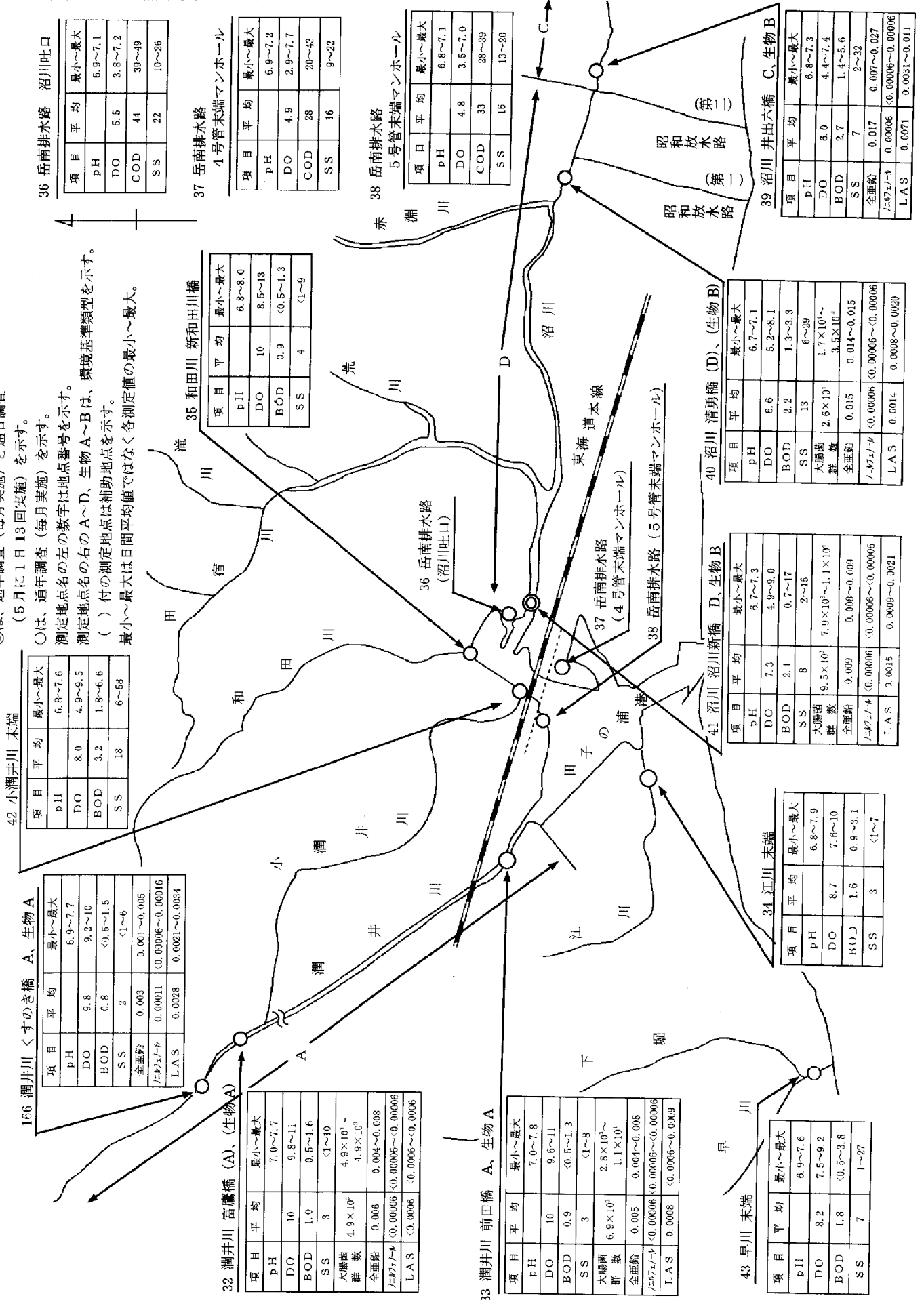
○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

測定地点名の左の数字は地点番号を示す。

測定地点名の右のA~D、生物A~Bは、環境基準類型を示す。

() 付の測定地点は補助地点を示す。

最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。



36 岳南排水路 沼川吐口

項目	平均	最小~最大
pH		6.9~7.1
DO	5.5	3.8~7.2
COD	44	39~49
SS	22	10~26

37 岳南排水路 4号管末端マンホール

項目	平均	最小~最大
pH		6.9~7.2
DO	4.9	2.9~7.7
COD	28	20~43
SS	16	9~22

38 岳南排水路 5号管末端マンホール

項目	平均	最小~最大
pH		6.8~7.1
DO	4.8	3.5~7.0
COD	33	28~39
SS	15	13~20

39 沼川 井出六橋 C、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		6.8~7.3
DO	6.0	4.4~7.4
BOD	2.7	1.4~5.6
SS	7	2~32
全亜鉛	0.017	0.007~0.027
ノルマズル	0.00006	<0.00006~0.00006
L.A.S	0.0071	0.0031~0.011

42 小潤井川 末端

項目	平均	最小~最大
pH		6.8~7.6
DO	8.0	4.9~9.5
BOD	3.2	1.8~6.6
SS	18	6~68

166 潤井川 くすのき橋 A、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		6.9~7.7
DO	9.8	9.2~10
BOD	0.8	<0.5~1.5
SS	2	<1~6
全亜鉛	0.003	0.001~0.005
ノルマズル	0.00011	<0.00006~0.00016
L.A.S	0.0028	0.0021~0.0034

32 潤井川 富鷹橋 (A)、(生物A)

項目	平均	最小~最大
pH		7.0~7.7
DO	10	9.8~11
BOD	1.0	0.5~1.6
SS	3	<1~10
大腸菌群数	4.9×10^5	$4.9 \times 10^5 \sim 4.9 \times 10^5$
全亜鉛	0.006	0.004~0.008
ノルマズル	<0.00006	<0.00006~0.00006
L.A.S	<0.0006	<0.0006~0.0006

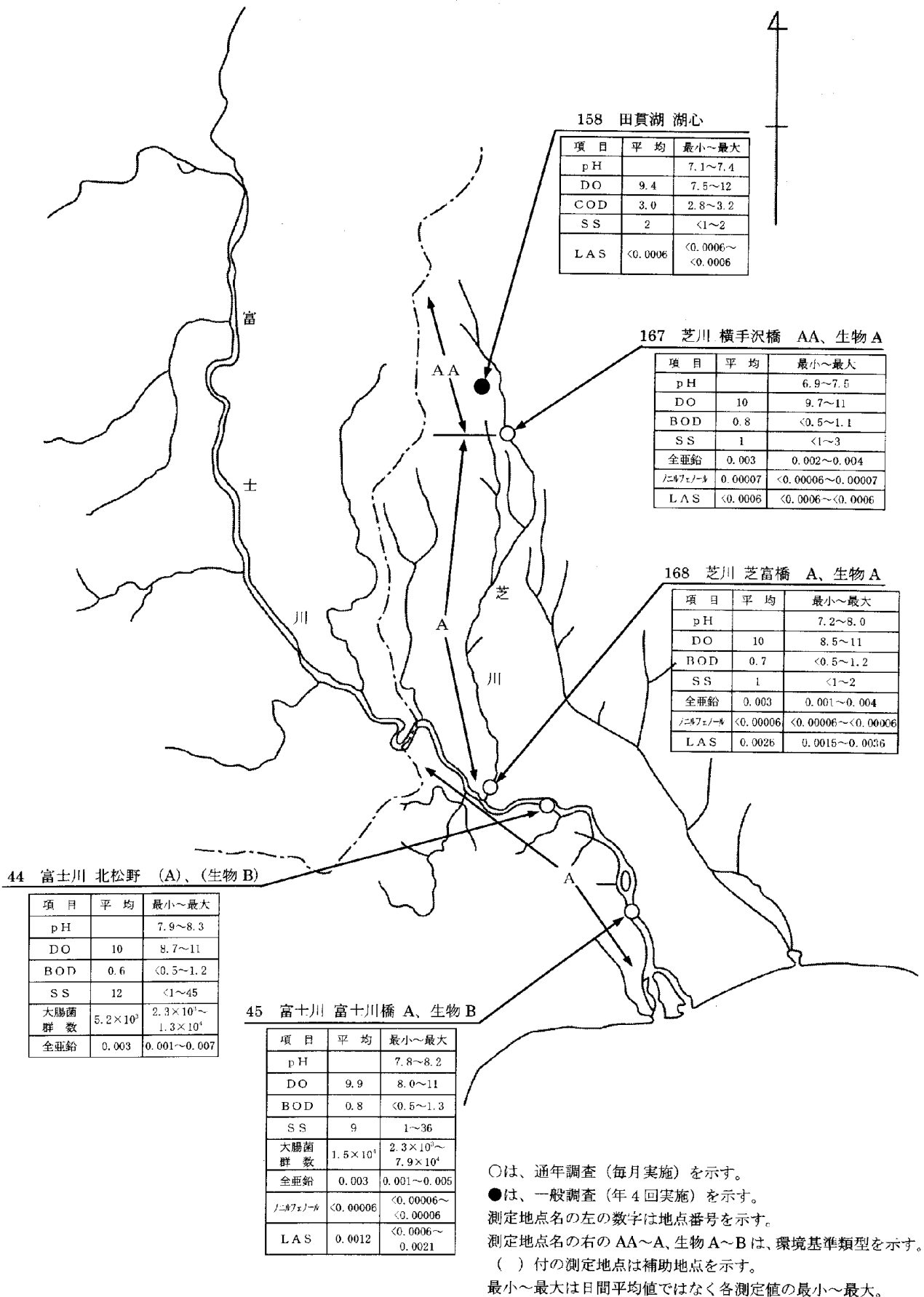
33 潤井川 前田橋 A、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.0~7.8
DO	10	9.6~11
BOD	0.9	<0.5~1.3
SS	3	<1~8
大腸菌群数	6.9×10^5	$2.8 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^5$
全亜鉛	0.005	0.004~0.005
ノルマズル	<0.00006	<0.00006~0.00006
L.A.S	0.0008	<0.0006~0.0009

43 早川 末端

項目	平均	最小~最大
pH		6.9~7.6
DO	8.2	7.5~9.2
BOD	1.8	<0.5~3.8
SS	7	1~27

(6) 富士川水域 (河川・湖沼)



52 興津川 浦安橋 B、生物 B

項目	平均	最小～最大
pH		7.8～8.8
DO	10	9.1～11
BOD	0.7	<0.5～1.2
SS	1	<1～3
大腸菌 群数	1.0×10^4	$7.9 \times 10^2 \sim 4.9 \times 10^5$
全亜鉛	0.005	0.002～0.008
$\int = \text{M}^2/\text{L} \cdot \text{H}$	<0.00006	<0.00006～<0.00006
L.A.S	<0.0006	<0.0006～<0.0006

51 興津川 八幡橋 AA、生物 A

項目	平均	最小～最大
pH		7.9～8.6
DO	9.9	8.9～12
BOD	0.6	<0.5～0.7
SS	2	<1～10
大腸菌 群数	5.1×10^3	$7.9 \times 10^2 \sim 1.3 \times 10^7$
全亜鉛	0.005	0.001～0.015
$\int = \text{M}^2/\text{L} \cdot \text{H}$	<0.00006	<0.00006～<0.00006
L.A.S	<0.0006	<0.0006～<0.0006

48 巴川 巴川橋(区境巴川橋) C、生物 B

項目	平均	最小～最大
pH		7.3～8.0
DO	8.7	7.1～10
BOD	1.5	0.5～2.6
SS	6	<1～12
大腸菌 群数	7.8×10^4	$2.4 \times 10^3 \sim 2.4 \times 10^5$
全亜鉛	0.012	0.006～0.014
$\int = \text{M}^2/\text{L} \cdot \text{H}$	0.00006	<0.00006～0.00006
L.A.S	0.0007	<0.0006～0.0007

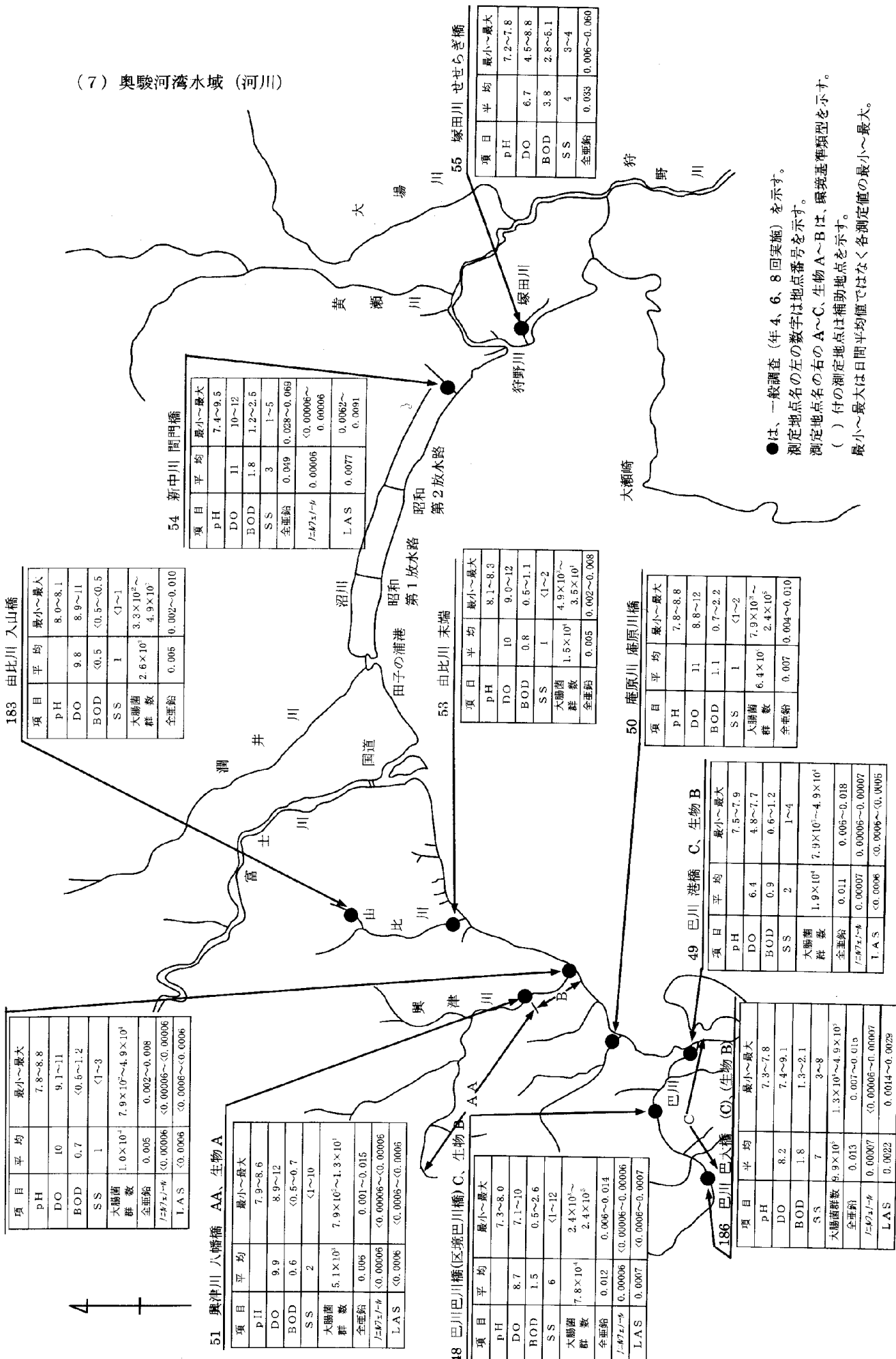
49 巴川 港橋 C、生物 B

項目	平均	最小～最大
pH		7.5～7.9
DO	6.4	4.8～7.7
BOD	0.9	0.6～1.2
SS	2	1～4
大腸菌 群数	1.9×10^4	$7.9 \times 10^2 \sim 4.9 \times 10^4$
全亜鉛	0.011	0.005～0.018
$\int = \text{M}^2/\text{L} \cdot \text{H}$	0.00007	0.00005～0.00007
L.A.S	<0.0006	<0.0006～<0.0006

186 巴川 巴入橋 (C)、(生物 B)

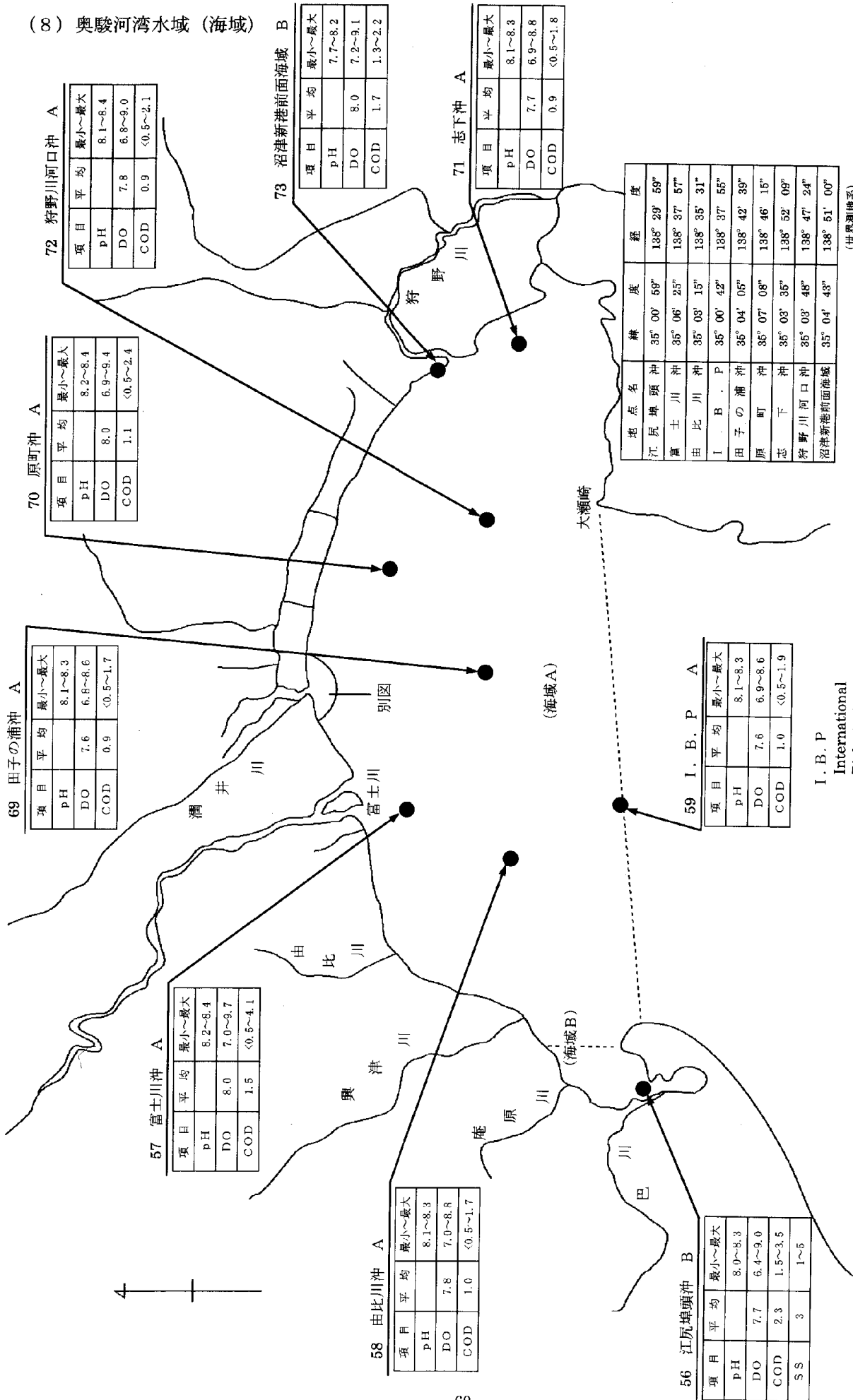
項目	平均	最小～最大
pH		7.3～7.8
DO	8.2	7.4～9.1
BOD	1.8	1.3～2.1
SS	7	3～8
大腸菌 群数	9.9×10^5	$1.3 \times 10^5 \sim 4.9 \times 10^5$
全亜鉛	0.013	0.007～0.015
$\int = \text{M}^2/\text{L} \cdot \text{H}$	0.00007	<0.00006～0.00007
L.A.S	0.0022	0.0014～0.0029

(7) 奥駿河湾水域 (河川)



●は、一般調査 (年4、6、8回実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右の A～C、生物 A～B は、環境基準類型を示す。
 () 付の測定地点は補助地点を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。

(8) 興駿河湾水域 (海域)



(世界測地系)

I. B. P.
International
Biological
Programme

●は、一般調査 (年 4 回実施) を示す。
測定地点名の左の数字は測点番号を示す。
測定地点名の右の A~B は、環境基準類型を示す。
最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

○は、通年調査（毎月実施）を示す。

●は、一般調査（年8回実施）を示す。

測定地点名の左の数字は地点番号を示す。

測定地点名の右のA~Cは、環境基準類型を示す。

最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

興駿河湾水域（海域）別図

61 C水域田子の浦港2 C

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~8.4
DO	7.0	5.8~8.4
COD	2.7	0.5~7.9
SS	3	<1~8

60 C水域田子の浦港1 C

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~8.3
DO	6.9	5.9~8.9
COD	2.5	0.9~4.6
SS	7	1~44

62 C水域田子の浦港3 C

項目	平均	最小~最大
pH		8.2~8.3
DO	7.4	6.9~8.0
COD	1.2	0.6~2.2
SS	2	<1~6

65 B水域田子の浦地先3 B

項目	平均	最小~最大
pH		8.2~8.3
DO	7.4	6.8~7.9
COD	1.2	0.7~2.2
SS	2	<1~4

68 A水域田子の浦地先3 A

項目	平均	最小~最大
pH		8.2~8.3
DO	7.4	7.1~7.9
COD	1.1	0.5~2.2
SS	4	<1~20

64 B水域田子の浦地先2 B

項目	平均	最小~最大
pH		8.2~8.3
DO	7.4	6.7~7.9
COD	1.4	0.8~2.3
SS	2	<1~6

63 B水域田子の浦地先1 B

項目	平均	最小~最大
pH		8.0~8.3
DO	7.3	6.1~7.9
COD	1.7	0.7~3.2
SS	2	<1~4

66 A水域田子の浦地先1 A

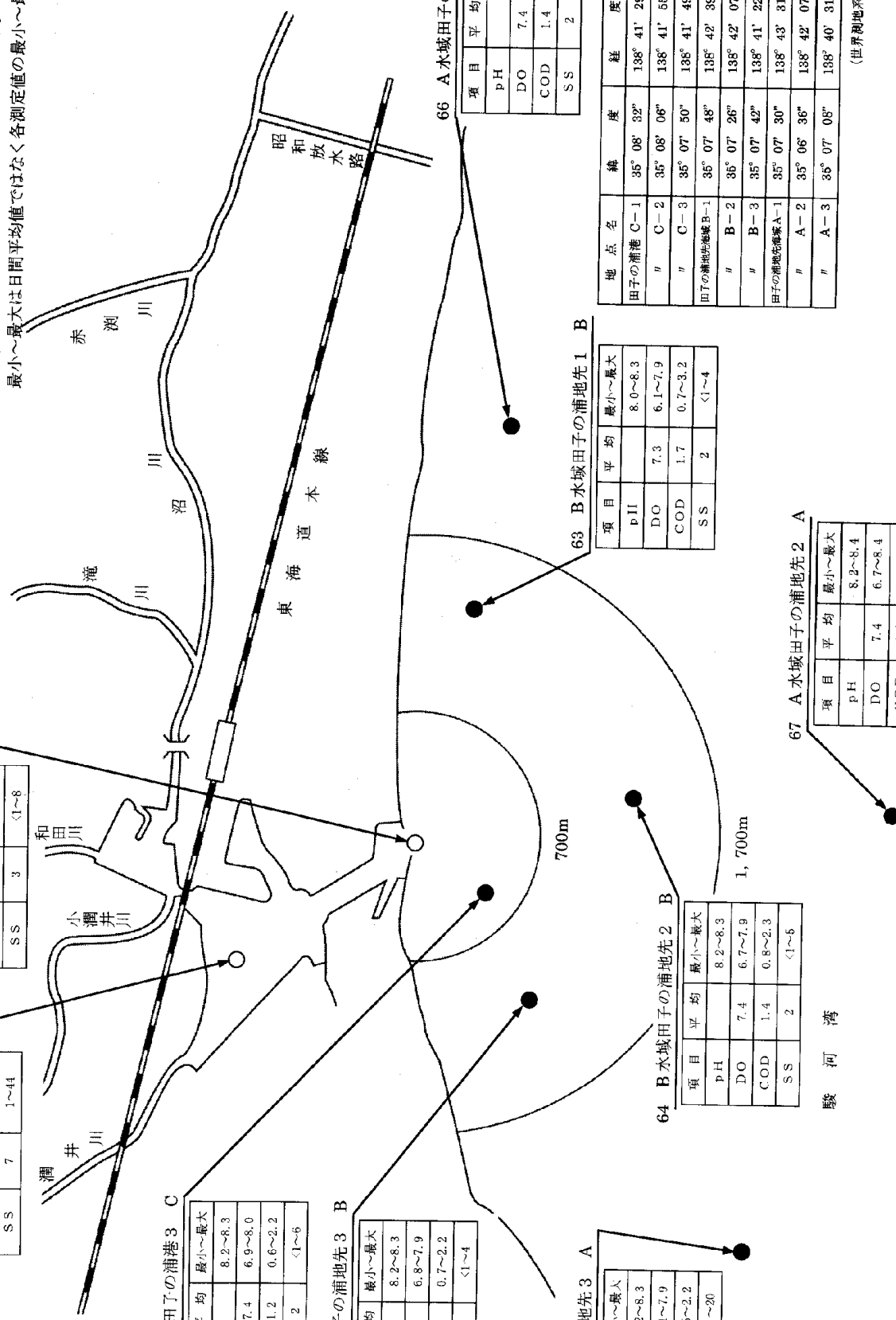
項目	平均	最小~最大
pH		8.1~8.3
DO	7.4	6.5~8.1
COD	1.4	0.8~2.8
SS	2	<1~3

67 A水域田子の浦地先2 A

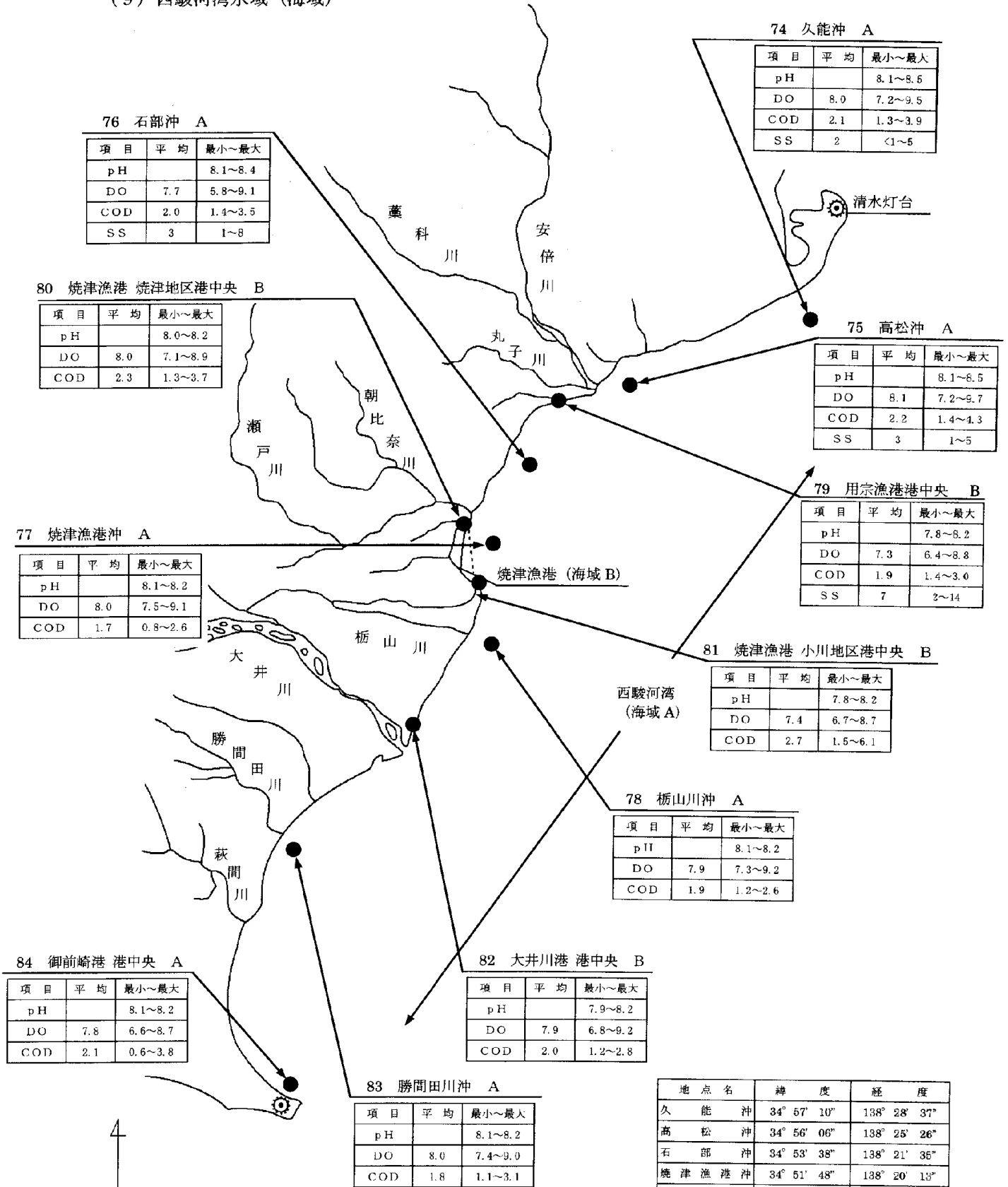
項目	平均	最小~最大
pH		8.2~8.4
DO	7.4	6.7~8.4
COD	1.2	0.6~2.7
SS	1	<1~3

駿河湾

(世界測地系)



(9) 西駿河湾水域 (海域)



地点名	緯度	経度
久能沖	34° 57' 10"	138° 28' 37"
高松沖	34° 56' 06"	138° 25' 26"
石部沖	34° 53' 38"	138° 21' 36"
焼津漁港沖	34° 51' 48"	138° 20' 13"
栴山川沖	34° 48' 52"	138° 20' 25"
用宗漁港港中央	34° 55' 23"	138° 22' 08"
焼津漁港焼津地区港中央	34° 52' 06"	138° 19' 52"
焼津漁港小川地区港中央	34° 51' 01"	138° 19' 47"
大井川港港中央	34° 46' 43"	138° 17' 41"
勝間田川沖	34° 43' 45"	138° 16' 06"
御前崎港港中央	34° 36' 55"	138° 13' 15"

●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のA~Bは、環境基準類型を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(世界測地系)

(10) 静岡水域 (河川)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

●は、一般調査 (年 6、8 回実施) を示す。

測定地点名の左の数字は地点番号を示す。

測定地点名の右の AA~C、生物 A~B は、環境基準類型を示す。



86 薬科川 牧ヶ谷橋 AA、生物 A

項目	平均	最小~最大
pH		7.5~8.2
DO	9.9	8.7~12
BOD	0.5	<0.5~0.7
SS	4	<1~32
大腸菌群数	2.3×10^3	$7.0 \times 10^2 \sim 1.3 \times 10^4$
全亜鉛	0.004	0.001~0.009
1-β7エノル	0.00007	<0.00006~0.00010
LAS	<0.0006	<0.0006~<0.0006

85 安倍川 踏橋 AA、生物 A

項目	平均	最小~最大
pH		7.8~8.0
DO	9.5	8.6~11
BOD	0.5	<0.5~0.7
SS	26	<1~91
大腸菌群数	6.4×10^2	$3.1 \times 10^2 \sim 2.2 \times 10^2$
全亜鉛	0.005	0.001~0.010
1-β7エノル	0.00008	<0.00006~0.00012
LAS	<0.0006	<0.0006~<0.0006

87 安倍川 安倍川橋 AA、生物 A

項目	平均	最小~最大
pH		7.7~8.5
DO	9.9	8.8~13
BOD	0.7	<0.5~2.1
SS	19	<1~63
大腸菌群数	4.3×10^3	$4.9 \times 10^2 \sim 2.2 \times 10^4$
全亜鉛	0.095	0.002~0.012
1-β7エノル	0.00008	<0.00006~0.00012
LAS	<0.0006	<0.0006~<0.0006

89 浜川 浜川新橋 C、生物 B

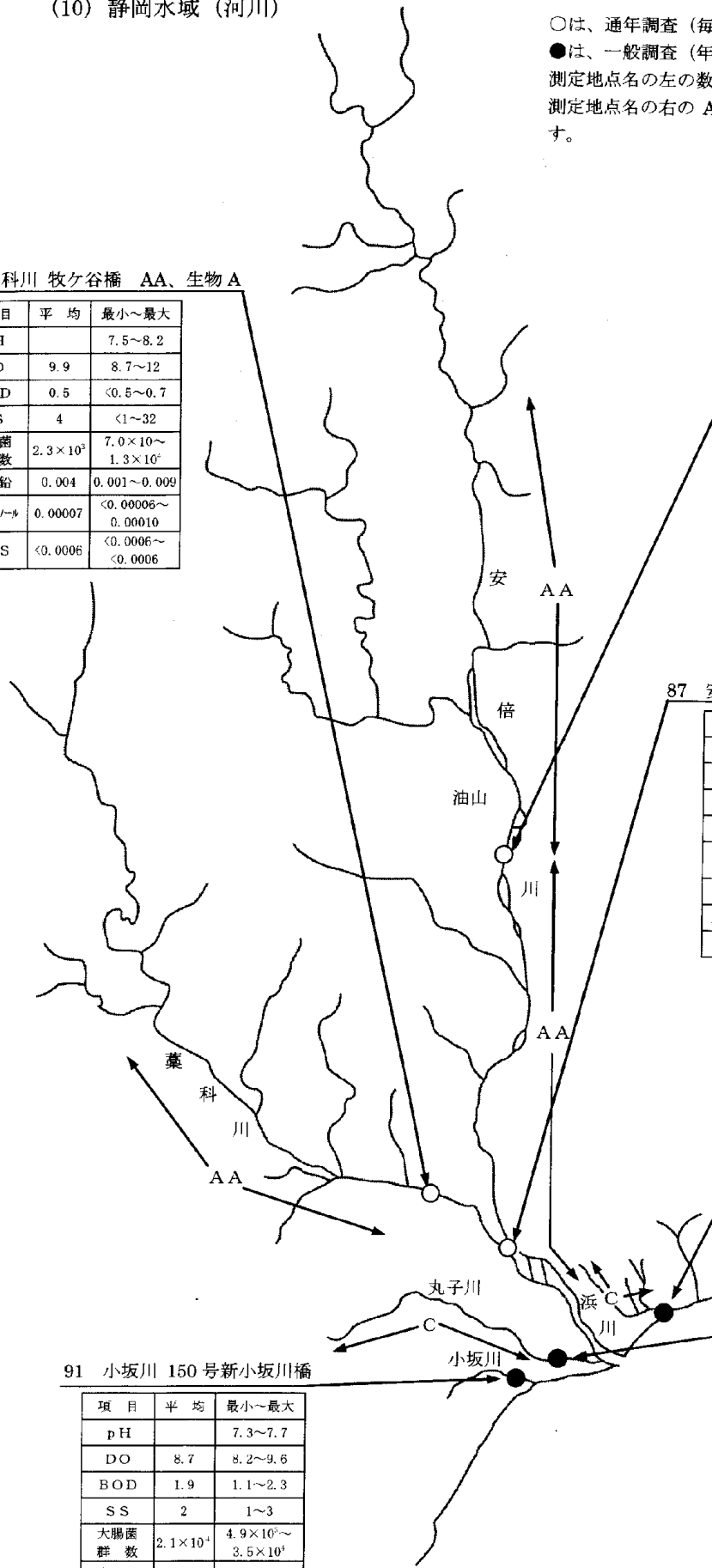
項目	平均	最小~最大
pH		7.5~7.9
DO	9.4	8.5~10
BOD	1.2	0.8~2.0
SS	3	1~6
大腸菌群数	8.1×10^3	$3.3 \times 10^2 \sim 2.2 \times 10^4$
全亜鉛	0.015	0.013~0.018
1-β7エノル	0.00007	0.00007~0.00007
LAS	0.0009	<0.0006~0.0012

90 丸子川 べったん橋 C、生物 B

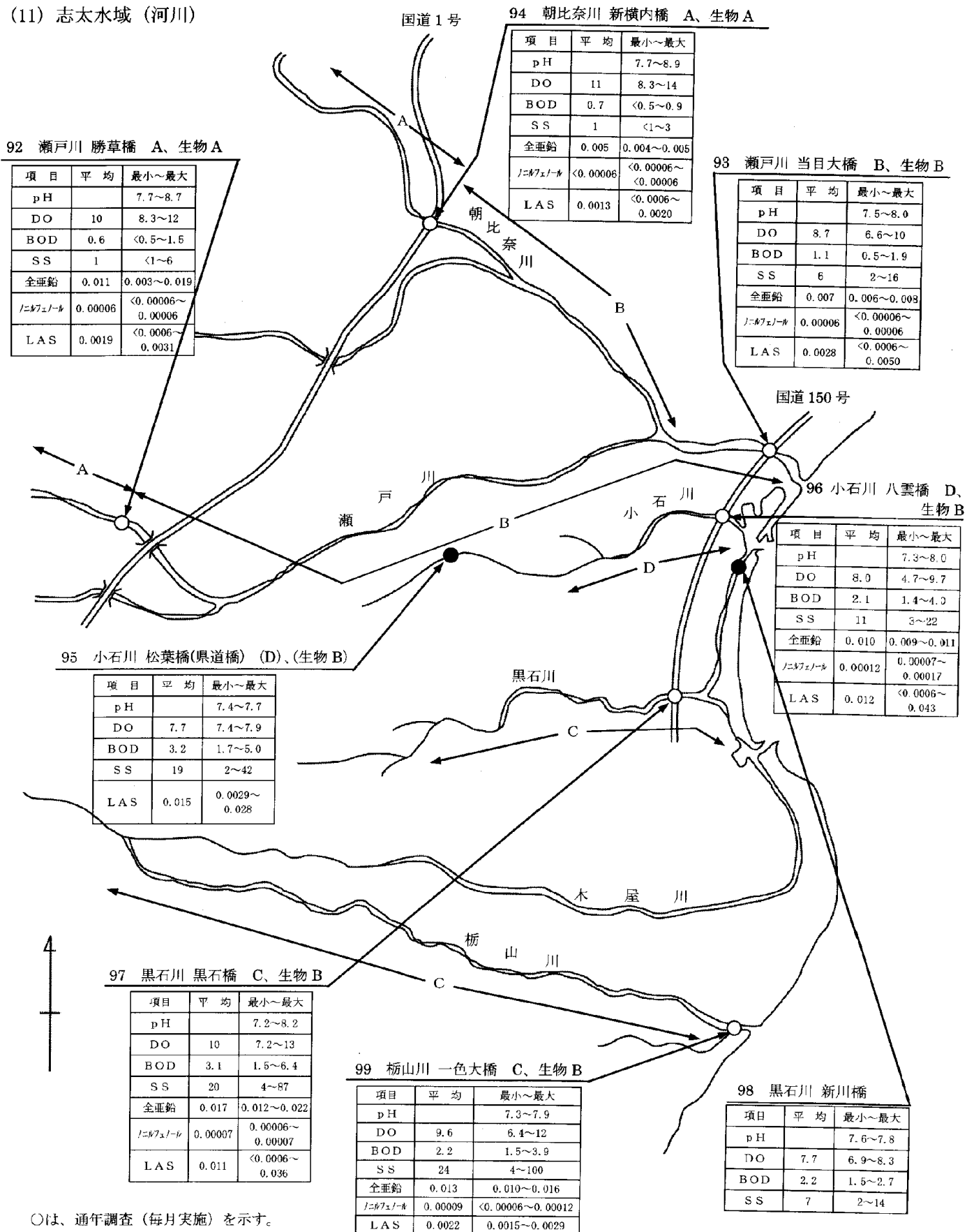
項目	平均	最小~最大
pH		7.5~8.2
DO	9.7	8.6~11
BOD	1.0	0.6~1.5
SS	1	<1~2
大腸菌群数	3.2×10^4	$3.3 \times 10^2 \sim 1.3 \times 10^5$
全亜鉛	0.011	0.006~0.016
1-β7エノル	0.00007	<0.00006~0.00007
LAS	0.0009	0.0008~0.009

91 小坂川 150号新小坂川橋

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~7.7
DO	8.7	8.2~9.6
BOD	1.9	1.1~2.3
SS	2	1~3
大腸菌群数	2.1×10^4	$4.9 \times 10^2 \sim 3.5 \times 10^4$
全亜鉛	0.009	0.005~0.017

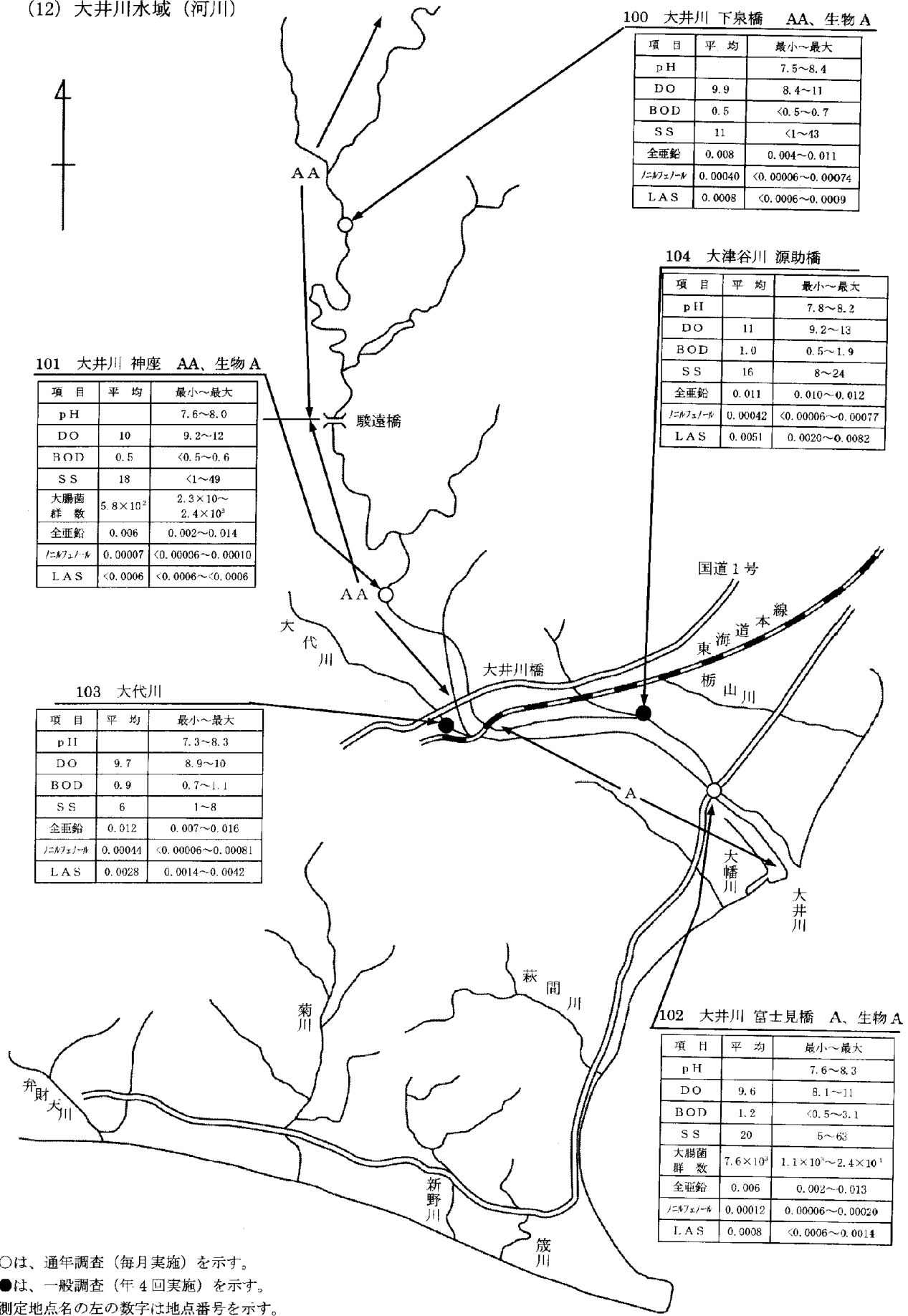


(11) 志太水域 (河川)



○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 ●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のA~D、生物A~Bは、環境基準類型を示す。
 () 付の測定地点は補助地点を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(12) 大井川水域 (河川)



100 大井川 下泉橋 AA、生物 A

項目	平均	最小～最大
pH		7.5～8.4
DO	9.9	8.4～11
BOD	0.5	<0.5～0.7
SS	11	<1～43
全亜鉛	0.008	0.004～0.011
1:107:1:10	0.00040	<0.00006～0.00074
LAS	0.0008	<0.0006～0.0009

104 大津谷川 源助橋

項目	平均	最小～最大
pH		7.8～8.2
DO	11	9.2～13
BOD	1.0	0.5～1.9
SS	16	8～24
全亜鉛	0.011	0.010～0.012
1:107:1:10	0.00042	<0.00006～0.00077
LAS	0.0051	0.0020～0.0082

101 大井川 神座 AA、生物 A

項目	平均	最小～最大
pH		7.6～8.0
DO	10	9.2～12
BOD	0.5	<0.5～0.6
SS	18	<1～49
大腸菌群数	5.8×10^2	2.3×10^2 ～ 2.4×10^3
全亜鉛	0.006	0.002～0.014
1:107:1:10	0.00007	<0.00006～0.00010
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

103 大代川

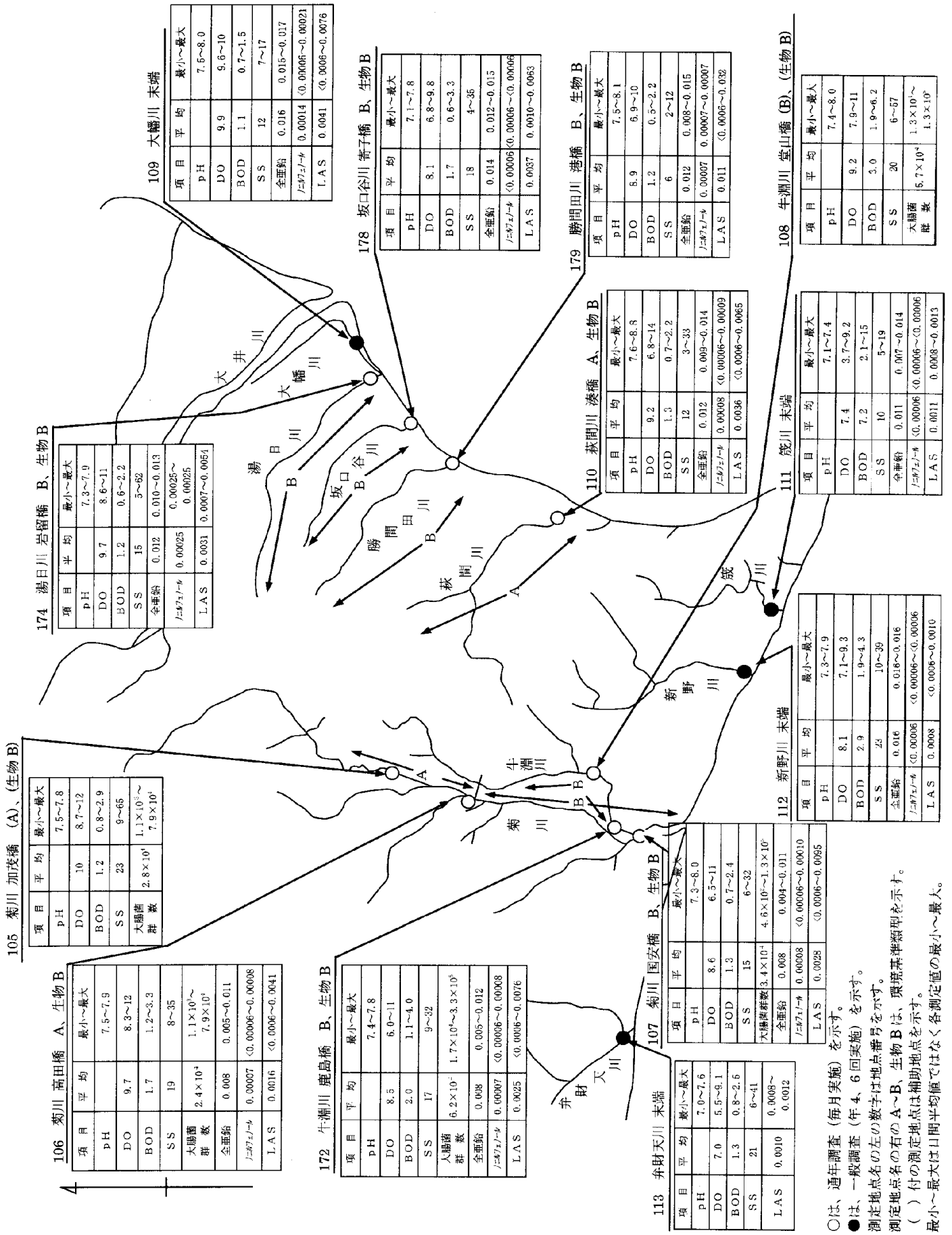
項目	平均	最小～最大
pH		7.3～8.3
DO	9.7	8.9～10
BOD	0.9	0.7～1.1
SS	6	1～8
全亜鉛	0.012	0.007～0.016
1:107:1:10	0.00044	<0.00006～0.00081
LAS	0.0028	0.0014～0.0042

102 大井川 富士見橋 A、生物 A

項目	平均	最小～最大
pH		7.6～8.3
DO	9.6	8.1～11
BOD	1.2	<0.5～3.1
SS	20	5～63
大腸菌群数	7.6×10^3	1.1×10^3 ～ 2.4×10^4
全亜鉛	0.006	0.002～0.013
1:107:1:10	0.00012	0.00006～0.00020
LAS	0.0008	<0.0006～0.0014

○は、通年調査（毎月実施）を示す。
 ●は、一般調査（年4回実施）を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のAA～A、生物Aは、環境基準類型を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。

(13) 燕南小笠水域 (河川)



105 菊川 加茂橋 (A)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	7.5~7.8	7.5~7.8
DO	10	8.7~12
BOD	1.2	0.8~2.9
SS	23	9~65
大腸菌 群数	2.8×10^1	$1.1 \times 10^5 \sim 7.9 \times 10^7$

106 菊川 高田橋 A、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	9.7	7.5~7.9
DO	1.7	8.3~12
BOD	19	1.2~3.3
SS	2.4 × 10 ³	8~35
大腸菌 群数	0.008	$1.1 \times 10^5 \sim 7.9 \times 10^7$
全亜鉛	0.0007	0.005~0.011
注: 注1/注2	0.00007	<0.00006~0.00008
L.A.S	0.0016	<0.0006~0.0041

107 牛淵川 鹿島橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	8.5	7.4~7.8
DO	2.0	6.0~11
BOD	17	1.1~4.0
SS	6.2 × 10 ⁻¹	9~32
大腸菌 群数	0.008	$1.7 \times 10^4 \sim 3.3 \times 10^5$
全亜鉛	0.0007	0.005~0.012
注: 注1/注2	0.00007	<0.00006~0.00008
L.A.S	0.0025	<0.0006~0.0076

107 菊川 国安橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	8.6	7.3~8.0
DO	1.3	6.5~11
BOD	15	0.7~2.4
SS	21	6~32
大腸菌群数	3.4×10^1	$4.6 \times 10^5 \sim 1.3 \times 10^7$
全亜鉛	0.008	0.004~0.011
注: 注1/注2	0.00008	<0.00006~0.00010
L.A.S	0.0028	<0.0006~0.0095

113 弁財天川 末端

項目	平均	最小~最大
pH	7.0~7.6	7.0~7.6
DO	7.0	5.5~9.1
BOD	1.3	0.8~2.6
SS	21	6~41
L.A.S	0.0010	0.0008~0.0012

174 湯日川 岩留橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	9.7	7.3~7.9
DO	1.2	8.6~11
BOD	15	0.6~2.2
SS	0.012	5~52
全亜鉛	0.0025	0.010~0.013
注: 注1/注2	0.00025	0.00025~0.00025
L.A.S	0.0031	0.0007~0.0051

109 大幡川 末端

項目	平均	最小~最大
pH	9.9	7.5~8.0
DO	1.1	5.6~10
BOD	12	0.7~1.5
SS	0.016	7~17
全亜鉛	0.00014	0.015~0.017
注: 注1/注2	0.00014	<0.00006~0.00021
L.A.S	0.0041	<0.0006~0.0076

178 坂口谷川 寄子橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	8.1	7.1~7.8
DO	1.7	6.8~9.8
BOD	18	0.6~3.3
SS	0.014	4~35
全亜鉛	0.0006	0.012~0.015
注: 注1/注2	0.00006	<0.00006~0.00006
L.A.S	0.0037	0.0010~0.0063

179 勝間田川 港橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	8.9	7.5~8.1
DO	1.2	6.9~10
BOD	6	0.5~2.2
SS	0.012	2~12
全亜鉛	0.0007	0.008~0.015
注: 注1/注2	0.00007	0.00007~0.00007
L.A.S	0.011	<0.0006~0.0032

110 萩間川 湊橋 A、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	9.2	7.6~8.3
DO	1.3	6.8~14
BOD	12	0.7~2.2
SS	0.012	3~33
全亜鉛	0.0008	0.009~0.014
注: 注1/注2	0.00008	<0.00006~0.00009
L.A.S	0.0036	<0.0006~0.0065

111 鏡川 末端

項目	平均	最小~最大
pH	7.4	7.1~7.4
DO	7.2	3.7~9.2
BOD	10	2.1~15
SS	0.011	5~19
全亜鉛	0.00096	0.007~0.014
注: 注1/注2	0.000096	<0.00006~0.00006
L.A.S	0.0011	0.0008~0.0013

112 新野川 末端

項目	平均	最小~最大
pH	8.1	7.3~7.9
DO	2.9	7.1~9.3
BOD	25	1.9~4.3
SS	0.016	10~39
全亜鉛	0.0008	0.016~0.016
注: 注1/注2	0.00008	<0.00006~0.00006
L.A.S	0.0008	<0.0006~0.0010

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 ●は、一般調査 (年4、6回実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のA~B、生物Bは、環境基準類型を示す。
 () 付の測定地点は補助地点を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(14) 太田川水域 (河川)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 ●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のA~C、生物Bは、環境基準類型を示す。
 () 付きの測定地点は補助地点を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。



173 敷地川 向笠2号橋 B、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.2~8.3
DO	9.9	7.9~13
BOD	1.1	0.5~1.7
SS	13	3~42
全亜鉛	0.015	0.010~0.019
1-β7x1-β	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0009	<0.0006~0.0011

176 逆川 逆川橋 (C)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH		7.8~8.5
DO	10	8.6~12
BOD	1.6	1.2~2.4
SS	9	5~16
全亜鉛	0.007	0.005~0.009
1-β7x1-β	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.013	0.0024~0.024

175 逆川 鞍下橋 A、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~8.5
DO	10	8.6~12
BOD	0.7	<0.5~1.1
SS	19	6~63
全亜鉛	0.010	0.008~0.012
1-β7x1-β	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0012	0.0006~0.0017

114 太田川 二瀬(西)橋 A、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.2~8.2
DO	9.7	8.5~12
BOD	0.8	<0.5~1.8
SS	7	3~15
全亜鉛	0.006	0.005~0.006
1-β7x1-β	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0009	<0.0006~0.0012

177 逆川 曙橋 C、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~7.8
DO	8.5	7.4~10
BOD	1.8	0.9~3.8
SS	12	7~19
全亜鉛	0.015	0.012~0.018
1-β7x1-β	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0053	0.0006~0.011

116 原野谷川 二瀬(東)橋 A、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.1~8.1
DO	7.9	5.3~9.5
BOD	1.4	0.5~4.9
SS	9	4~17
全亜鉛	0.017	0.014~0.019
1-β7x1-β	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0019	0.0013~0.0025

117 仿僧川 ゴルフ場入口 (C)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH		7.0~7.1
DO	6.7	5.5~8.0
BOD	2.2	0.9~3.1
SS	11	5~20
LAS	0.0024	0.0014~0.0033

119 今之浦川 於福橋

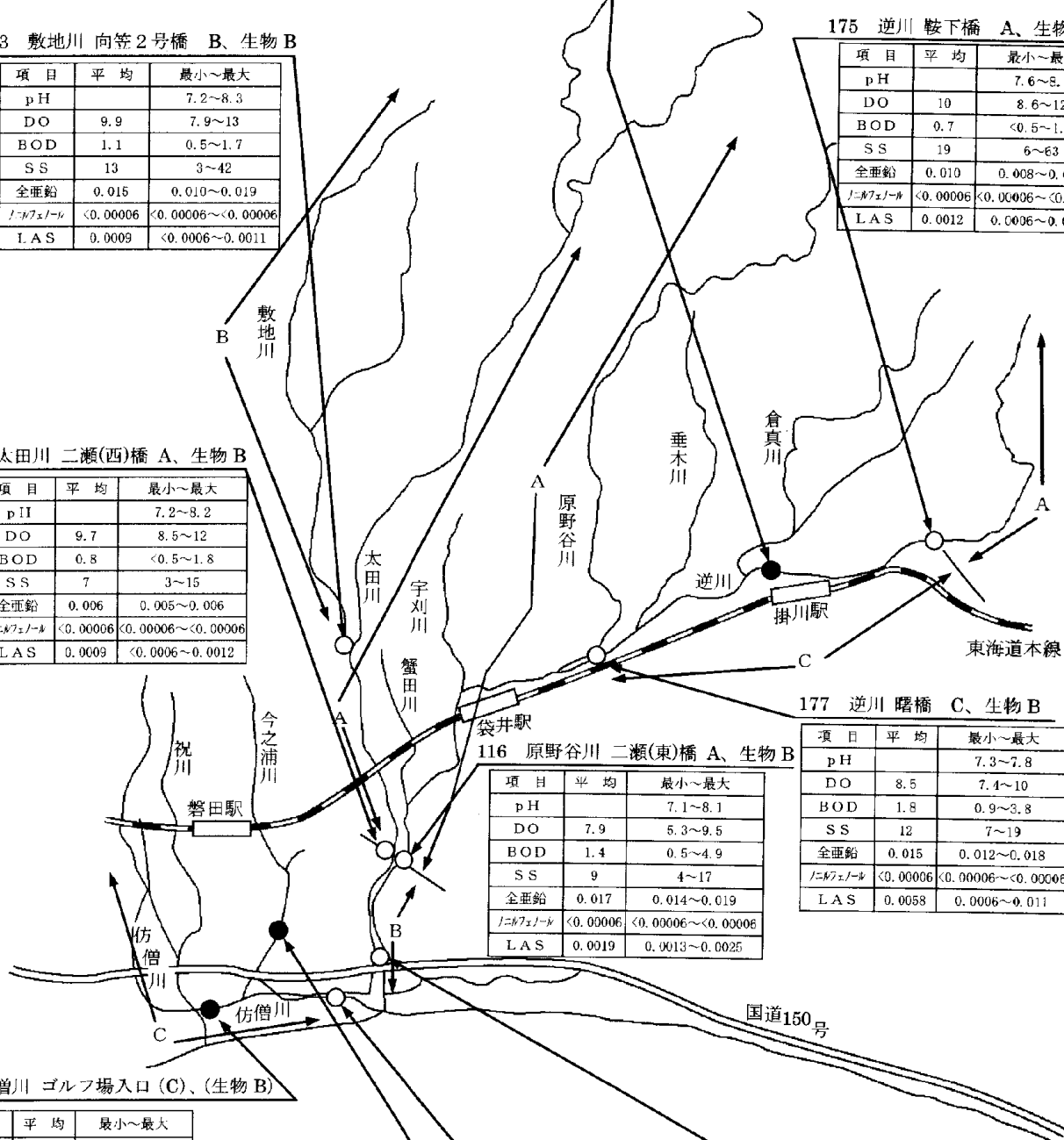
項目	平均	最小~最大
pH		6.8~7.3
DO	6.7	4.6~8.6
BOD	2.2	1.5~3.3
SS	26	15~45

118 仿僧川 東橋 C、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		6.7~8.0
DO	7.2	4.7~10
BOD	1.4	0.5~3.8
SS	19	7~38
全亜鉛	0.023	0.022~0.023
1-β7x1-β	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0026	0.0012~0.0040

115 太田川 豊浜橋 B、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.1~7.9
DO	7.7	6.4~9.6
BOD	0.9	<0.5~1.8
SS	10	5~22
全亜鉛	0.015	0.011~0.019
1-β7x1-β	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0012	0.0007~0.0017



(15) 天竜川水域 (河川・湖沼)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

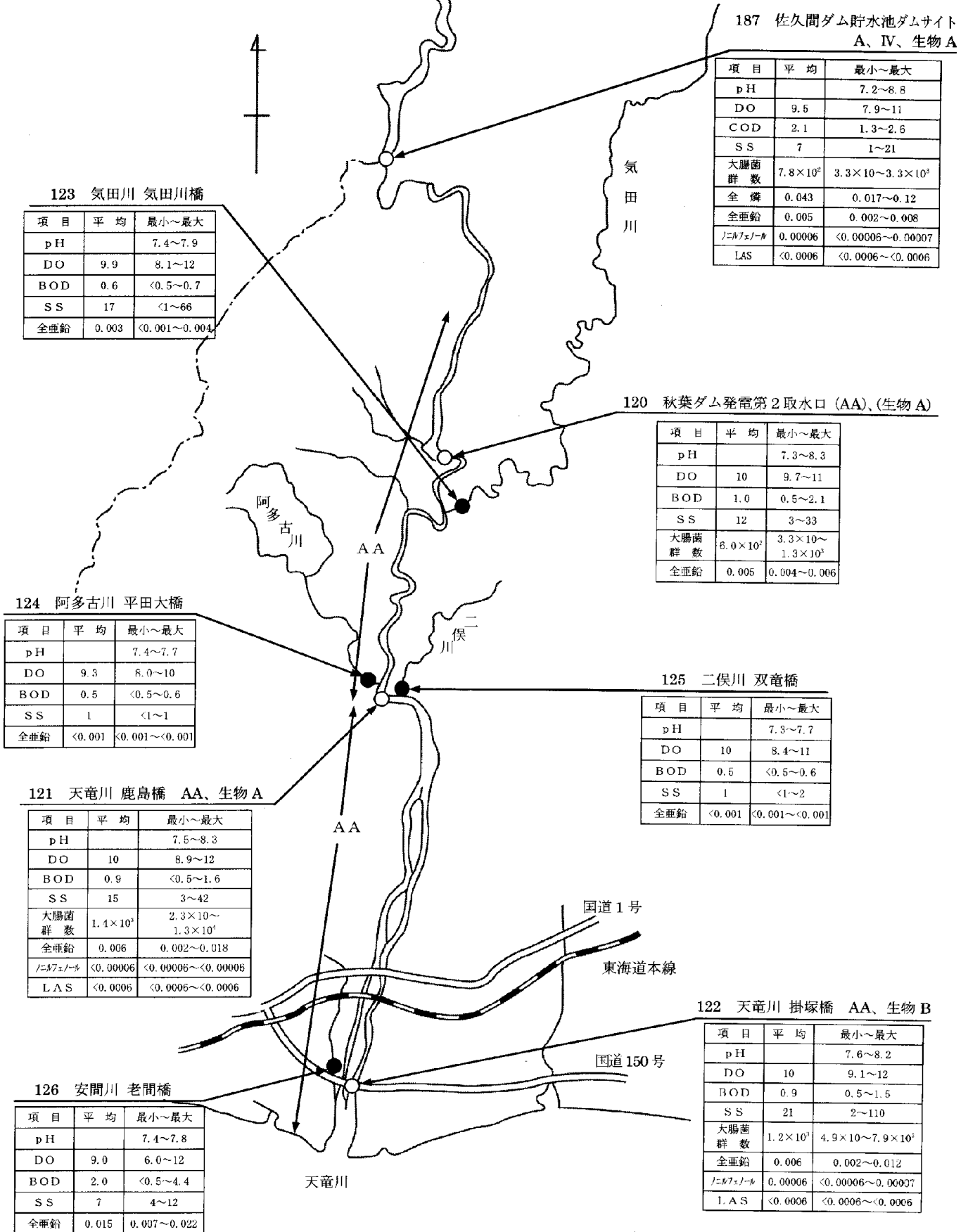
●は、一般調査 (年4、6回実施) を示す。

測定地点名の左の数字は地点番号を示す。

測定地点名の右の AA~A、IV、生物 A~B は、環境基準類型を示す。

() 付の測定地点は補助地点を示す。

最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。



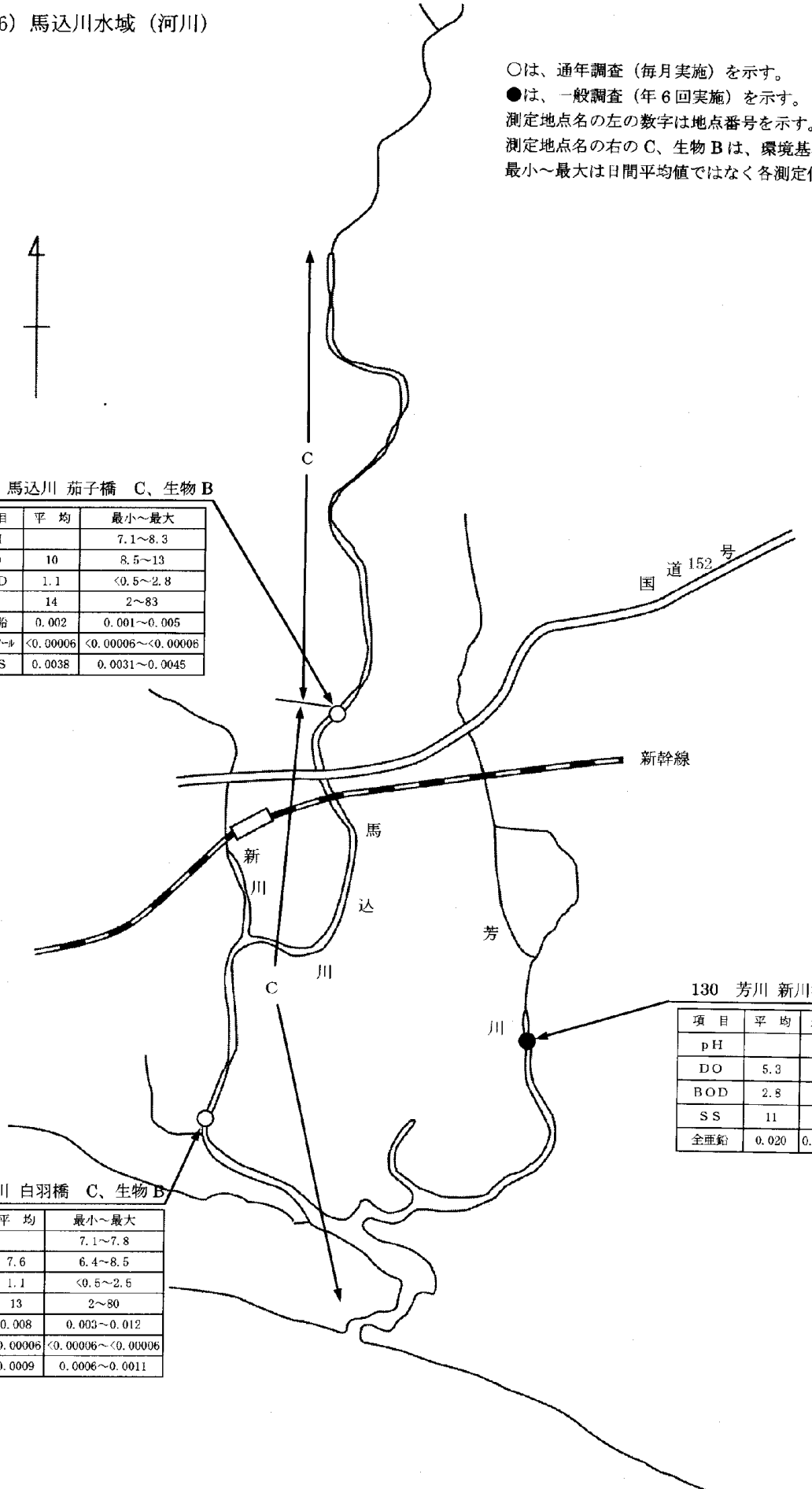
(16) 馬込川水域 (河川)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 ●は、一般調査 (年6回実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右の C、生物 B は、環境基準類型を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。



127 馬込川 茄子橋 C、生物 B

項目	平均	最小～最大
pH		7.1~8.3
DO	10	8.5~13
BOD	1.1	<0.5~2.8
SS	14	2~83
全亜鉛	0.002	0.001~0.005
ノニルフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0038	0.0031~0.0045



130 芳川 新川橋

項目	平均	最小～最大
pH		7.1~7.6
DO	5.3	3.6~7.6
BOD	2.8	1.7~3.8
SS	11	7~22
全亜鉛	0.020	0.007~0.032

128 馬込川 白羽橋 C、生物 B

項目	平均	最小～最大
pH		7.1~7.8
DO	7.6	6.4~8.5
BOD	1.1	<0.5~2.5
SS	13	2~80
全亜鉛	0.008	0.003~0.012
ノニルフェノール	<0.00006	<0.00006~<0.00006
LAS	0.0009	0.0006~0.0011

(17) 浜名湖水域 (海域) pH、DO、COD、大腸菌群数

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のA～Bは、環境基準類型を示す。
 () 付きの測定地点は補助地点を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。

浜名湖水域 (海域) pH、DO、COD、大腸菌群数

138 浜名湖 猪鼻湖 B

項目	平均	最小～最大
pH		8.1～8.8
DO	9.0	5.6～12
COD	2.3	1.5～4.1
大腸菌群数	7.5×10^5	0.0～ 3.0×10^6

141 浜名湖 松見ヶ浦 B

項目	平均	最小～最大
pH		8.1～8.6
DO	9.4	6.9～12
COD	2.0	1.2～3.7

135 浜名湖 新所 A

項目	平均	最小～最大
pH		8.1～8.5
DO	9.1	5.6～12
COD	1.8	1.2～3.0

134 浜名湖 鷺津 B

項目	平均	最小～最大
pH		8.1～8.5
DO	9.2	5.3～12
COD	2.2	1.2～7.1
大腸菌群数	1.3×10^5	$2.0 \sim 5.0 \times 10^6$

142 浜名湖 新場 (A)

項目	平均	最小～最大
pH		8.1～8.4
DO	7.9	5.0～8.9
COD	1.4	0.8～2.1

139 浜名湖 新居 A

項目	平均	最小～最大
pH		7.9～8.2
DO	7.7	5.7～9.2
COD	1.3	0.6～1.8

132 浜名湖 湖口 (A)

項目	平均	最小～最大
pH		7.9～8.2
DO	7.5	4.6～8.7
COD	1.2	0.9～1.7

133 浜名湖 湖心 A

項目	平均	最小～最大
pH		8.1～8.6
DO	9.1	7.1～11
COD	1.9	1.2～3.3
大腸菌群数	7.6×10^5	$0.0 \sim 3.0 \times 10^6$

137 浜名湖 気賀 (A)

項目	平均	最小～最大
pH		8.0～8.7
DO	9.1	5.4～11
COD	1.8	1.2～2.7

136 浜名湖 白洲 B

項目	平均	最小～最大
pH		8.0～8.6
DO	8.5	6.2～11
COD	1.9	1.1～2.9
大腸菌群数	4.3×10^5	$2.0 \sim 1.7 \times 10^6$

140 浜名湖 雄踏 (A)

項目	平均	最小～最大
pH		8.0～8.3
DO	7.4	5.7～8.5
COD	1.5	0.9～2.6

131 浜名湖 塩田 B

項目	平均	最小～最大
pH		8.0～8.3
DO	7.5	4.8～8.6
COD	1.5	1.0～2.1
大腸菌群数	8.1×10^5	$0.0 \sim 3.0 \times 10^6$

地点名	緯度	経度	経度
塩田	34° 41' 50"	137° 36' 40"	
湖口	34° 40' 49"	137° 36' 04"	
湖心	34° 45' 39"	137° 35' 23"	
鷺津	34° 43' 41"	137° 32' 45"	
新所	34° 44' 22"	137° 33' 23"	
気賀	34° 43' 46"	137° 37' 13"	
雄踏	34° 47' 20"	137° 37' 46"	
新居	34° 47' 34"	137° 33' 26"	
雄踏	34° 41' 21"	137° 35' 11"	
松見ヶ浦	34° 42' 35"	137° 36' 29"	
新場	34° 45' 28"	137° 31' 21"	
新居	34° 42' 31"	137° 34' 11"	

(世界測地系)

浜名湖水域（海域）全窒素、全燐

○は、通年調査（毎月実施）を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のⅡ～Ⅲは、環境基準類型を示す。
 平均値、最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。

浜名湖水域（海域）全窒素、全燐

138 浜名湖 猪鼻湖 Ⅲ

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.86	0.21～2.4
全燐	0.044	0.013～0.11

141 浜名湖 松見ヶ浦

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.40	0.15～1.2
全燐	0.036	0.010～0.16

135 浜名湖 新所 Ⅲ

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.28	0.14～0.58
全燐	0.022	0.010～0.055

134 浜名湖 鷺津

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.46	0.20～1.9
全燐	0.052	0.013～0.30

142 浜名湖 新場 Ⅱ

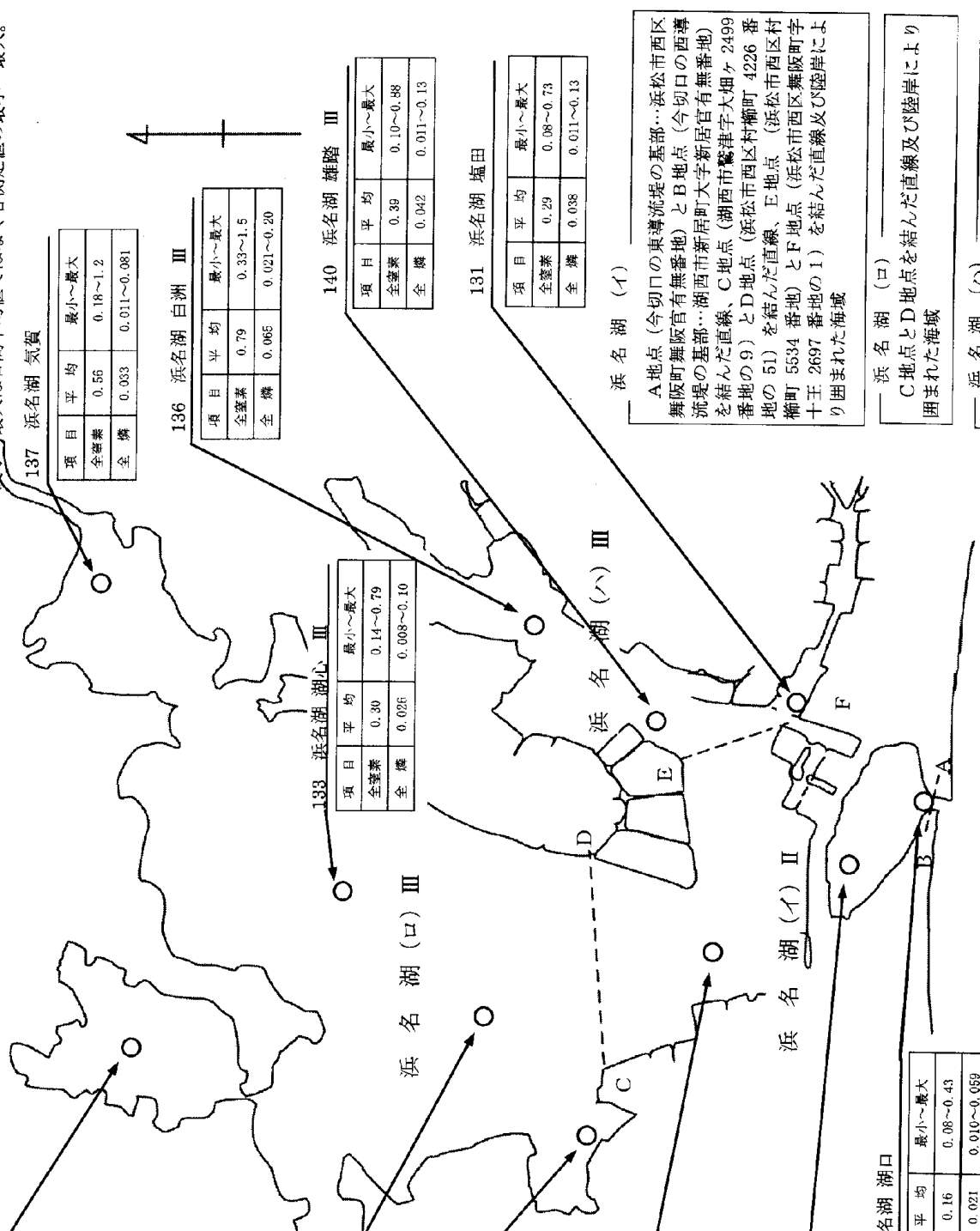
項目	平均	最小～最大
全窒素	0.19	0.10～0.48
全燐	0.020	0.012～0.046

139 浜名湖 新居 Ⅱ

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.16	0.09～0.30
全燐	0.018	0.010～0.028

132 浜名湖 湖口

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.16	0.08～0.43
全燐	0.021	0.010～0.059



137 浜名湖 気賀

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.55	0.18～1.2
全燐	0.033	0.011～0.081

136 浜名湖 白洲 Ⅲ

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.79	0.33～1.5
全燐	0.065	0.021～0.20

140 浜名湖 雄略 Ⅲ

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.39	0.10～0.88
全燐	0.042	0.011～0.13

131 浜名湖 塩田

項目	平均	最小～最大
全窒素	0.29	0.08～0.73
全燐	0.038	0.011～0.13

浜名湖 (イ)

A地点（今切口の東湾流境の基部…浜松市西区舞阪町舞阪官有無番地）とB地点（今切口の西湾流堤の基部…湖西市新居町大字新居官有無番地）を結んだ直線、C地点（湖西市鷺津字大畑ヶ2499番地の9）とD地点（浜松市西区村柳町4226番地の51）を結んだ直線、E地点（浜松市西区村柳町5534番地）とF地点（浜松市西区舞阪町字十王2697番地の1）を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域

浜名湖 (ロ)

C地点とD地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域

浜名湖 (ハ)

E地点とF地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域

浜名湖水域（海域）全亜鉛、ノルフェノール、LAS

○は、通年調査（毎月実施）を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右の生物特A～生物Aは、環境基準類型を示す。
 () 付きの測定地点は補助地点を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。

浜名湖水域（海域）全亜鉛、ノルフェノール、LAS

138 浜名湖 猪鼻湖 生物A

項目	平均	最小～最大
全亜鉛	0.003	0.001～0.005
ノルフェノール	<0.00006	<0.00006～<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

141 浜名湖 松見ヶ浦 生物A

項目	平均	最小～最大
全亜鉛	0.003	0.002～0.004
ノルフェノール	<0.00006	<0.00006～<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

135 浜名湖 新所 生物特A

項目	平均	最小～最大
全亜鉛	0.004	0.003～0.005
ノルフェノール	<0.00006	<0.00006～<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

134 浜名湖 鷺津 生物特A

項目	平均	最小～最大
全亜鉛	0.005	0.003～0.007
ノルフェノール	<0.00006	<0.00006～<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

142 浜名湖 新堀 (生物特A)

項目	平均	最小～最大
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

139 浜名湖 新居 生物特A

項目	平均	最小～最大
全亜鉛	0.003	0.003～0.003
ノルフェノール	<0.00006	<0.00006～<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

133 浜名湖 湖心 生物A

項目	平均	最小～最大
全亜鉛	0.003	0.002～0.004
ノルフェノール	<0.00006	<0.00006～<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

136 浜名湖 白洲 生物特A

項目	平均	最小～最大
全亜鉛	0.008	0.004～0.012
ノルフェノール	<0.00006	<0.00006～<0.00006
LAS	0.0009	<0.0006～0.0011

131 浜名湖 塩田 生物特A

項目	平均	最小～最大
全亜鉛	0.007	0.001～0.012
ノルフェノール	<0.00006	<0.00006～<0.00006
LAS	<0.0006	<0.0006～<0.0006

地点名	緯度	経度
塩田	34° 41' 50"	137° 36' 40"
湖心	34° 45' 39"	137° 35' 23"
鷺津	34° 43' 41"	137° 32' 45"
新所	34° 44' 22"	137° 33' 33"
白洲	34° 43' 46"	137° 37' 13"
猪鼻湖	34° 47'	137° 33' 26"
新居	34° 41' 21"	137° 35' 11"
松見ヶ浦	34° 45' 28"	137° 31' 21"
新堀	34° 42' 31"	137° 34' 11"

(世界測地系)

浜名湖水域 (河川・湖沼)

144 都田川 落合橋 A、生物 B

項目	平均	最小～最大
pH	8.9	7.3～8.3
DO	0.9	5.3～12
BOD	2	<0.5～1.4
SS	3.9×10 ⁶	<1～4
大腸菌群数	0.001	3.3×10 ⁶ ～7.9×10 ⁵
全亜鉛	<0.00006	<0.001～0.002
1/372/1-#	0.0046	<0.00006～<0.00006
L.A.S	0.0006	0.0006～0.0086

164 釣橋川 三代橋

項目	平均	最小～最大
pH	8.4	7.5～7.8
DO	1.2	7.0～10
BOD	2	<0.5～2.5
SS	0.003	<1～3
全亜鉛	0.003	0.003～0.003

163 西神田川 堀切橋

項目	平均	最小～最大
pH	8.7	7.4～8.4
DO	2.3	7.6～10
BOD	2	0.5～6.4
SS	0.002	<1～6
全亜鉛	0.002	0.002～0.002

162 今川 末端

項目	平均	最小～最大
pH	9.1	7.1～7.3
DO	0.5	8.3～10
BOD	2	<0.5～0.5
SS	0.0018	<1～5
L.A.S	0.0015	0.0015～0.0021

161 入出太田川 末端

項目	平均	最小～最大
pH	10	7.3～8.3
DO	1.2	8.1～12
BOD	2	0.9～1.7
SS	0.011	<1～4
L.A.S	0.011	<0.0006～0.021

160 笠子川 末端

項目	平均	最小～最大
pH	6.5	7.5～8.3
DO	3.0	8.3～12
BOD	2	0.7～1.8
SS	0.028	1～13
L.A.S	0.0009	<0.0006～0.0012

143 横須賀川 末端

項目	平均	最小～最大
pH	8.4	6.9～7.9
DO	3.3	5.6～7.3
BOD	2	0.9～6.5
SS	0.028	1～3
全亜鉛	0.0006	0.020～0.035
1/372/1-#	0.0006	<0.00006～<0.00006
L.A.S	0.089	0.038～0.14

165 都筑大谷川 末端

項目	平均	最小～最大
pH	9.5	7.5～8.3
DO	0.9	7.9～12
BOD	2	0.6～1.4
SS	0.001	<1～3
全亜鉛	0.001	0.001～0.001

182 都田川 東山橋 (A)、(生物 B)

項目	平均	最小～最大
pH	9.4	7.5～7.9
DO	0.7	7.6～12
BOD	4	<0.5～1.0
SS	0.003	<1～12
全亜鉛	0.003	0.003～0.003

145 花川 花川橋

項目	平均	最小～最大
pH	11	7.3～8.8
DO	1.5	8.9～13
BOD	4	0.6～3.9
SS	0.007	1～13
全亜鉛	0.007	0.005～0.009

146 伊佐地川 中之谷橋 B、生物 B

項目	平均	最小～最大
pH	10	6.8～9.0
DO	1.2	8.3～12
BOD	23	<0.5～2.7
SS	2.7×10 ⁵	1～170
大腸菌群数	0.002	3.3×10 ⁵ ～7.9×10 ⁵
全亜鉛	<0.0006	<0.001～0.005
1/372/1-#	0.0025	<0.00006～<0.00006
L.A.S	0.0025	<0.0006～0.0043

149 佐鳴湖 湖心 (B)、(湖沼生物 B)

項目	平均	最小～最大
pH	12	7.5～9.5
DO	7.7	7.4～14
COD	18	4.1～11
SS	0.006	3～33
全亜鉛	0.006	0.002～0.008

148 佐鳴湖 出口拓希橋 B、湖沼生物 B

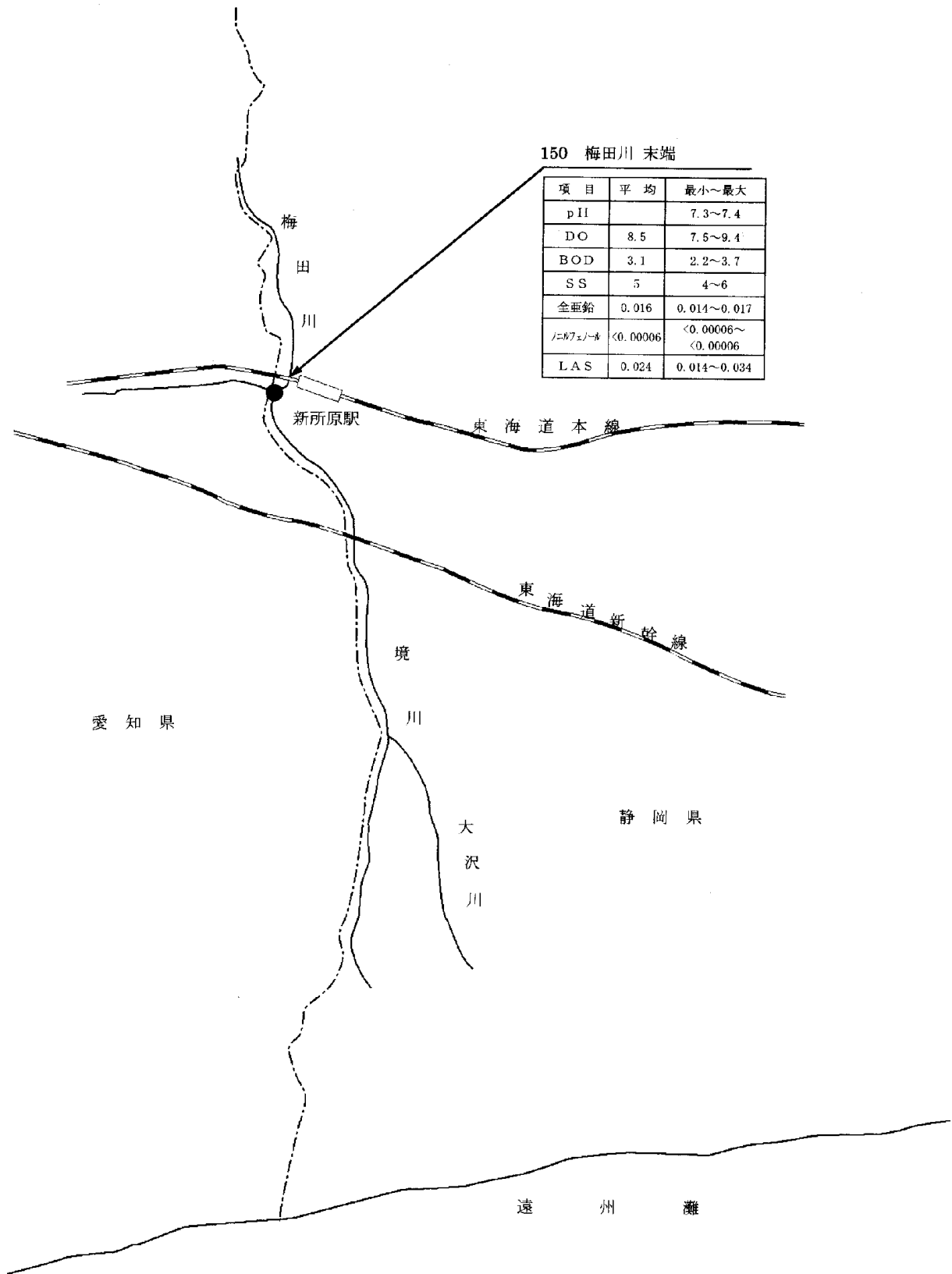
項目	平均	最小～最大
pH	11	7.6～9.7
DO	8.0	7.0～16
COD	21	4.3～11
SS	0.006	5～46
全亜鉛	<0.00006	0.001～0.011
1/372/1-#	<0.00006	<0.00006～<0.00006
L.A.S	<0.0006	<0.0006～<0.0006

147 新川 志都呂橋 C、生物 B

項目	平均	最小～最大
pH	9.3	7.8～9.3
DO	3.3	5.9～14
BOD	16	1.8～5.8
SS	0.005	2～36
全亜鉛	0.0007	0.001～0.007
1/372/1-#	<0.00007	<0.00006～0.00007
L.A.S	<0.0006	<0.0006～<0.0006

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
●は、一般調査 (年 4、6 回実施) を示す。
測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
測定地点名の右の A～C は、環境基準類型を示す。
() 付の測定地点は補助地点を示す。
最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。

(18) 梅田川水域 (河川)



150 梅田川 末端

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~7.4
DO	8.5	7.5~9.4
BOD	3.1	2.2~3.7
SS	5	4~6
全亜鉛	0.016	0.014~0.017
トリクロロベンゼン	<0.00006	<0.00006~ <0.00006
LAS	0.024	0.014~0.034

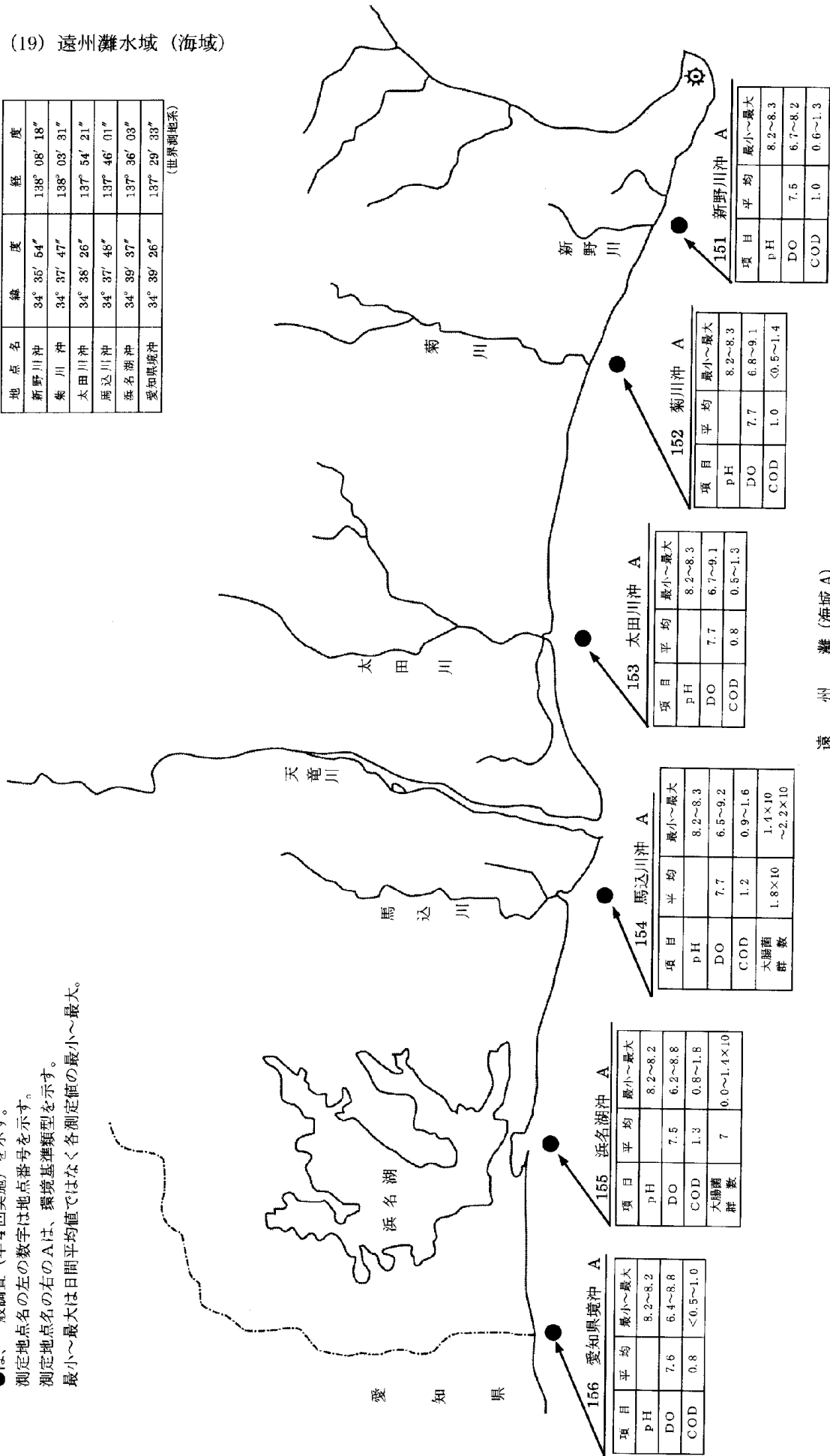
●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(19) 遠州灘水域 (海域)

地点名	緯度	経度
新野川沖	34° 35' 54"	138° 08' 18"
菊川沖	34° 37' 47"	138° 03' 31"
太田川沖	34° 38' 26"	137° 54' 21"
馬込川沖	34° 37' 48"	137° 46' 01"
浜名湖沖	34° 39' 37"	137° 36' 03"
愛知県境沖	34° 39' 26"	137° 29' 33"

(世界測地系)

●は、一般調査(年4回実施)を示す。
 測定地点名の左の数字は地点番号を示す。
 測定地点名の右のAは、環境基準類型を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。



156 愛知県境沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.6	8.2～8.2
DO	0.8	6.4～8.8
COD		<0.5～1.0

155 浜名湖沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.5	8.2～8.2
DO	1.3	6.2～8.8
COD	7	0.8～1.8
大腸菌群数		0.0～1.4×10

154 馬込川沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.7	8.2～8.3
DO	1.2	6.5～9.2
COD		0.9～1.6
大腸菌群数	1.8×10	1.4×10 ～2.2×10

153 太田川沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.7	8.2～8.3
DO	0.8	6.7～9.1
COD		0.5～1.3

152 菊川沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.7	8.2～8.3
DO	1.0	6.8～9.1
COD		<0.5～1.4

161 新野川沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.5	8.2～8.3
DO	1.0	6.7～8.2
COD		0.6～1.3

遠州灘 (海域A)

3 地下水の水質汚濁の状況

(1) 地下水の監視

県、国土交通省、水質汚濁防止法の政令市（静岡市、浜松市、沼津市、富士市）が、水質汚濁防止法第16条に規定する地下水の水質測定計画に基づき（表IV-10）、環境モニタリング46地点（図IV-2）及び定点モニタリング34地区119地点（1地点欠測）（図IV-3）の計165地点において監視した。

なお、環境モニタリングでは、環境基準の項目のうちPCB及びアルキル水銀を除く26項目を測定し、定点モニタリングでは、これまでの測定で環境基準の未達成項目を測定した。

表IV-10 平成30年度地下水質測定実績総括表 ()は県実施分

調査区分	採水 地点数	年間採水 延回数	検体数	調査担当機関
環境モニタリング (10kmメッシュ)	46 (16)	46 (16)	1,196 (416)	静岡県、国土交通省、静岡市、 浜松市、沼津市、富士市
定点モニタリング (34地区)	119 (63)	119 (63)	293 (88)	静岡県、静岡市、浜松市、 沼津市、富士市
計	165 (79)	165 (79)	1,489 (504)	

(注) 環境モニタリング：県下全域を10kmメッシュに分割し、メッシュ内の地点で監視する。
 定点モニタリング：これまでに汚染が判明した地区への対応として定点で継続監視する。

(2) 環境基準

環境基準は表IV-11のとおりである。

表IV-11 地下水の水質汚濁に係る環境基準

項目	環境基準値 (mg/L)	報告下限値 (mg/L)
カドミウム	0.003以下	0.0003
全シアン	検出されないこと	0.1
鉛	0.01以下	0.005
六価クロム	0.05以下	0.02
砒素	0.01以下	0.005
総水銀	0.0005以下	0.0005
ジクロロメタン	0.02以下	0.002
四塩化炭素	0.002以下	0.0002
クロロエチレン	0.002以下	0.0002
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	0.0004
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	0.01

項 目	環境基準値 (mg/L)	報告下限値 (mg/L)
1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	0.004
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	0.0006
トリクロロエチレン	0.01以下	0.001
テトラクロロエチレン	0.01以下	0.0005
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	0.0002
チウラム	0.006以下	0.0006
シマジン	0.003以下	0.0003
チオベンカルブ	0.02以下	0.002
ベンゼン	0.01以下	0.001
セレン	0.01以下	0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	0.02
ふっ素	0.8以下	0.08
ほう素	1以下	0.1
1,4-ジオキサン	0.05以下	0.005

(注) PCB及びアルキル水銀は除く。

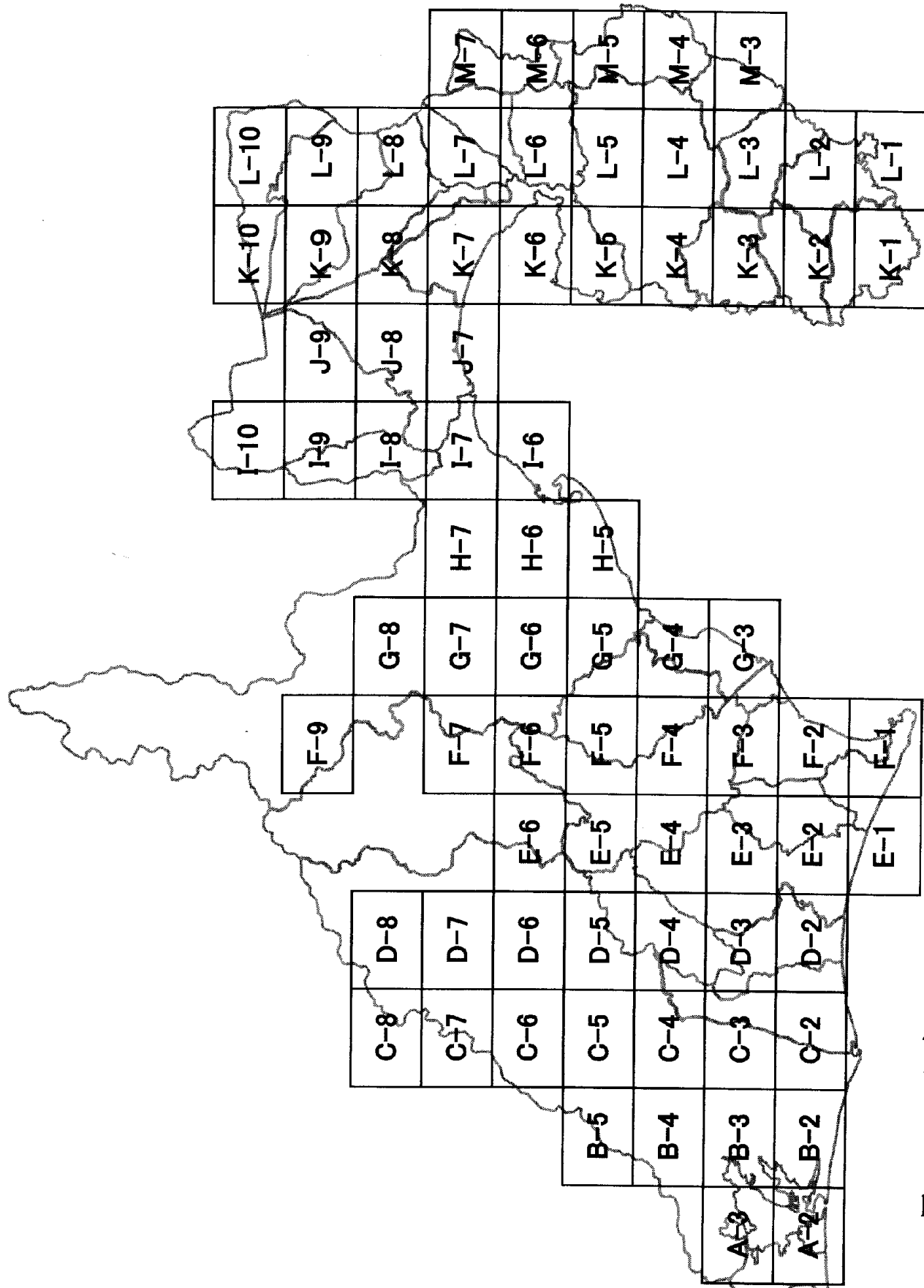
(3) 測定値及び環境基準の達成状況

ア 環境モニタリング

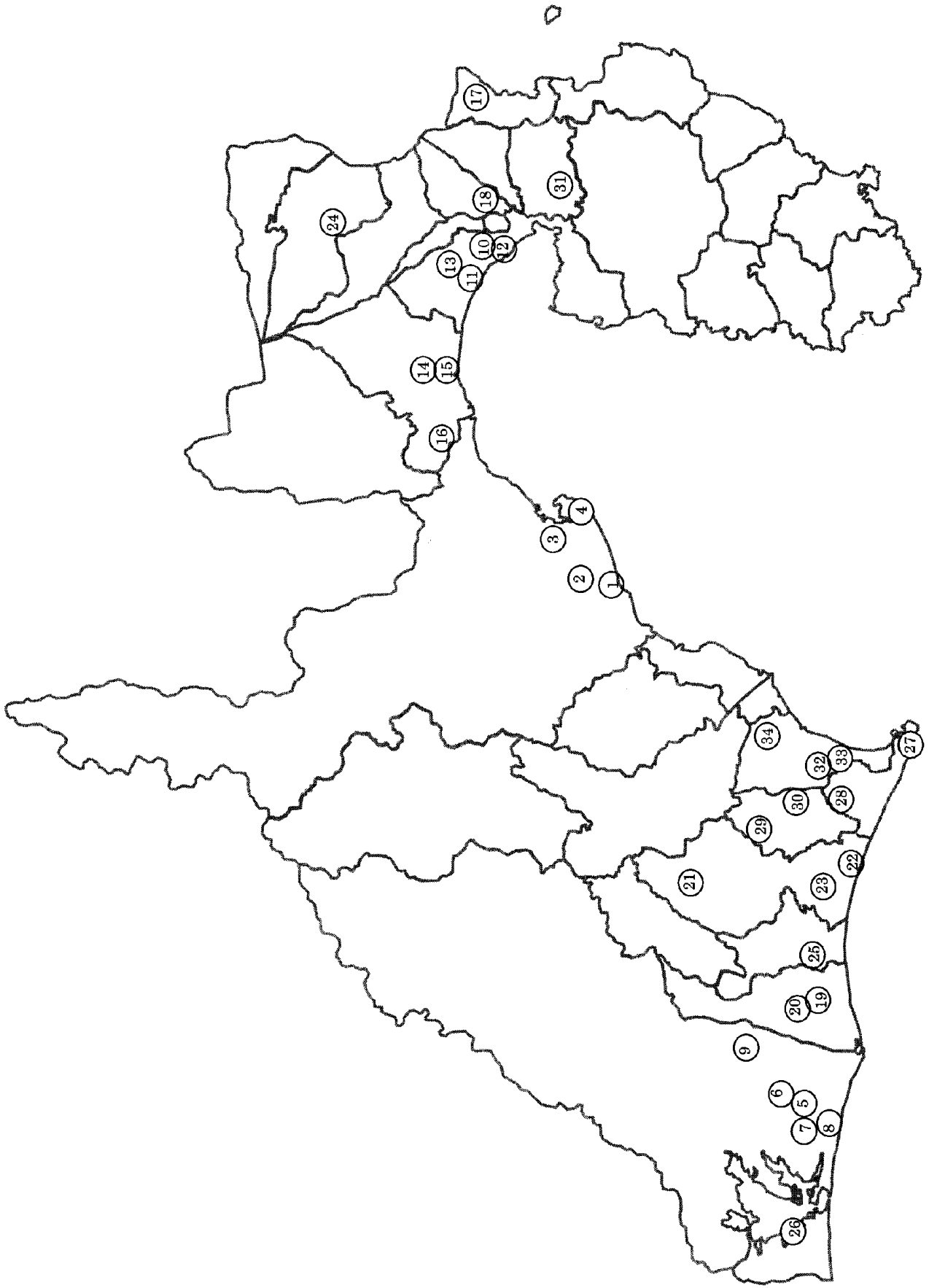
46 地点で実施した結果、浜松市西区村櫛町(A-2)で、ほう素が環境基準を達成しなかった(表IV-12)。

イ 定点モニタリング

34 地区 119 地点で実施した結果、表IV-13 のとおり、22 地区 31 地点で環境基準を達成せず、各項目における環境基準を達成しなかった地区数及び地点数は、表IV-14 のとおりであった。また、一時達成中の事例は、平成 30 年度の定点モニタリング調査実施 34 地区のうち 12 地区であった(表IV-15)。



図IV-2 環境モニタリング区域(10kmメッシュ) (注)マス中の記号一番号は表IV-12における区域番号を表す。



図IV-3 定点モニタリング地区 (注) 丸数字は、表IV-13における地区番号を表す。

表IV-12 平成30年度環境モニタリング調査の測定結果

網掛け部分は環境基準を超過していることを示す。

表中の「-」は表IV-11の報告下限値未満であることを示す。

区域 番号	地点名	調査 担当 機関	井戸 区分	環境 基準 用途	調 査 項 目									
					カドミウム	全シアン	鉛	六価 クロム	砒素	総水 銀	ジクロロ メタン	四塩 化炭 素	クロロエ チレン	
					0.003以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.02以下	0.002以下	0.002以下	
A-2	浜松市西区村柳町	浜松市	浅井戸	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-2	浜松市南区高塚町	浜松市	深井戸	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-2	浜松市中区富塚町	浜松市	深井戸	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-3	浜松市北区三幸町	浜松市	深井戸	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-3	浜松市西区錦山寺町	浜松市	深井戸	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0019
C-2	浜松市東区将監町	浜松市	深井戸	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-2	浜松市南区東町	国土交通省	深井戸	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-3	磐田市匂坂中	静岡県	深井戸	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-3	浜松市東区常光町	浜松市	深井戸	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-3	浜松市東区笠井町	浜松市	深井戸	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-4	浜松市天竜区二俣町二俣	浜松市	浅井戸	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-2	袋井市梅山	静岡県	深井戸	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-4	森町睦実	静岡県	不明	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-6	浜松市天竜区春野町気田	浜松市	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-7	浜松市天竜区水窪町奥領家	浜松市	浅井戸	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-8	浜松市天竜区水窪町奥領家	浜松市	浅井戸	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-3	菊川市本所	静岡県	浅井戸	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-5	島田市川根町家山	静岡県	浅井戸	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-2	牧之原市大江	静岡県	浅井戸	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-4	藤枝市堀之内	静岡県	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-5	静岡市葵区羽鳥	静岡市	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-5	静岡市葵区慈悲尾	静岡市	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-6	静岡市葵区松野	静岡市	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市葵区材木町	静岡市	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市駿河区高松	静岡市	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市駿河区根古屋	静岡市	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-6	静岡市清水区北脇新田	静岡市	深井戸	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-6	静岡市清水区興津東町	静岡市	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-8	富士市北松野	富士市	深井戸	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-9	富士宮市北山	静岡県	深井戸	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-7	富士市中丸	富士市	浅井戸	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-7	富士市西柏原新田	富士市	深井戸	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-8	富士市伝法	富士市	深井戸	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-1	南伊豆町石廊崎	静岡県	浅井戸	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

と 測 定 値

単位：mg/L

1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チケラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン
0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下	0.01以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	0.05以下
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.15	0.16	1.1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.06	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.36	0.10	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	0.09	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.06	0.09	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.82	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5	0.25	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.5	0.09	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	0.08	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.8	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.94	0.13	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	0.08	0.2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.99	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.39	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.73	0.08	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.31	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.9	0.14	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.09	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.8	0.10	-	-

区域 番号	地点名	調査 担当 機関	井戸 区分	環境 基準 用途	調 査 項 目								
					カドミウム	全シソ	鉛	六価 クロム	砒素	総水 銀	ジクロ ロメチル	四塩 化炭素	クロエチ レン
					0.003以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.02以下	0.002以下	0.002以下
K-6	沼津市西浦	沼津市	浅井戸	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
K-7	沼津市東椎路	沼津市	浅井戸	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
K-7	沼津市柳沢	沼津市	深井戸	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
K-9	御殿場市印野	静岡県	深井戸	生活用	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L-2	下田市白浜	静岡県	浅井戸	生活用	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L-6	伊豆の国市天野	静岡県	浅井戸	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L-6	沼津市大平	沼津市	不明	生活用	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L-7	沼津市中瀬町	沼津市	浅井戸	生活用	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L-8	三島市宇南原菅	静岡県	深井戸	一般飲用	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L-10	小山町湯船	静岡県	深井戸	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
M-5	伊東市荻	静岡県	湧水	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
M-7	熱海市桃山町	静岡県	湧水	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—

と 測 定 値

単位 : mg/L

1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン
0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下	0.01以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	0.05以下
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.11	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.26	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.19	0.09	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	0.1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.63	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.17	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3	0.33	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-

地区番号	市町名	地区名	調査担当機関	地点区分	汚染 対照	調査項目	井戸 区分	環境 基準 用途	調査項目と測定値 (単位: mg/L)																
									全シアン	六価クロム	砒素	四塩化炭素	クロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素				
									0.05以下	0.01以下	0.002以下	0.002以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下					
17	熱海市	伊豆山	静岡県	〇	〇	1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	深	生活用																	
								浅																	
								浅																	
18	三島市	中郷	静岡県	〇	〇	六価クロム	深	生活用																	
								浅	0.26																
								深																	
19	磐田市	東日家	静岡県	〇	〇	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	深	工業用											13						
								浅																	
								浅																	
20	富丘	静岡県	〇	〇	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	深	工業用												19						
							浅																6.7		
							浅																	7.6	
21	大和田	静岡県	〇	〇	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	深	生活用													16					
							浅																	0.52	
							浅																		1.7
22	掛川市	国安	静岡県	〇	〇	砒素	深	工業用			0.007														
								浅																	
								深																	
23	大浜	静岡県	〇	〇	ふっ素	深	生活用													0.89					
							浅																		
							深																	0.14	
24	御殿場市	杉名沢	静岡県	〇	〇	クロロエチレン トリクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン	深	生活用				0.042		2.9		0.020									
								浅																	
								深																	
25	袋井市	南部	静岡県	〇	〇	砒素	深	工業用			0.021														
								浅																	
								深																	
26	湖西市	鷺津 吉美	静岡県	〇	〇	1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	深	工業用							0.001		0.015								
								浅								0.005		0.012							
								浅																	
27	白羽	静岡県	〇	〇	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	深	生活用													9.1					
							浅																3.1		
							浅																	0.17	
28	御前崎市	上朝比奈・新野	静岡県	〇	〇	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	深	生活用												17					
								浅																5.4	
								浅																	6.0
29	本所	静岡県	〇	〇	トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	深	生活用													10					
							浅																		
							浅																		
30	菊川市	牛瀬・小沢・神尾	静岡県	〇	〇	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	深	生活用													8.7				
								浅																	
								浅																	1.0
31	伊豆の国	神島	静岡県	〇	〇	砒素	深	生活用													0.86				
								浅																	
								深																	
32	昔ヶ谷	静岡県	〇	〇	砒素	深	生活用														0.11				
							浅																		
							浅																		
33	牧之原市	鬼女新田	静岡県	〇	〇	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	深	生活用														0.946			
								浅																	
								浅																	
34	静波	静岡県	〇	〇	トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	深	生活用														9.3				
							浅																	0.79	
							浅																		2.0

表Ⅳ-14 定点モニタリング調査の環境基準未達成地区数及び地点数

項 目	地区数	地点数*
六価クロム	1	1
砒素	5	6
トリクロロエチレン	3	6
テトラクロロエチレン	4	4
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	6
ふっ素	1	1
クロロエチレン・1,2-ジクロロエチレン・トリクロロエチレン	1	1
トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン	2	4
四塩化炭素・トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン	1	2
計	22	31

*項目のいずれかが超過した地点数

表Ⅳ-15 平成30年度定点モニタリング調査結果の環境基準達成期間の状況

基準達成期間	事例数	県モニタリング地区	政令市モニタリング地区
5年間以上	5地区	御前崎市白羽(窒素*) 5年 菊川市本所(VOC) 5年	静岡市七ツ新屋(VOC) 8年 沼津市大岡(VOC) 6年 沼津市沼津駅周辺(VOC) 5年
4年間	2地区	熱海市伊豆山(VOC)	浜松市小松(全シアン、六価クロム、VOC)
3年間	1地区	牧之原市鬼女新田(窒素*)	
2年間	2地区	菊川市牛淵・小沢・神尾(窒素*)	浜松市高塚(VOC、ふっ素、ほう素)
1年間	2地区	牧之原市静波(VOC)	沼津市下香貫(窒素*)
計	12地区		

*硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素